

特定非営利活動法人

VOL.45

# 南国暮らしの会

2009年 夏季号



平成21年8月9日



NPO法人 南国暮らしの会

# 南国暮らしの会

会報2009年夏季号

## 目次

	(敬称略)	ページ
平成21年度南国暮らしの会総会議事録		1
平成21年度役員会・支部長会議事録		2
平成21年度役員・業務分担表		4
平成21年度委員会の構成		5
<b>九州支部特集</b>		
九州支部 挨拶	No. 851 稲田 聡	6
独楽とお城と	No. 581 朝永 清寿	7
ソングラン	No.1163 山口 孝次	10
蕎麦打ちでボランティア	No. 652 深松 幸康	12
J Rウオーキング	No.1163 山口 孝次	14
北部九州・宗像の遺跡	No.1206 相川 直樹	15
新米日本語教師のバンコク生活	No.1190 鍋島 尚	17
捨てたモンじゃない日本の南国暮らし	No.1091 長友 統	19
第2の人生ライフプラン設計と 定年後「Plan・Do・See」の棚卸し	No.1282 岡田 辰信	21
<b>一般投稿</b>		
次のLSも台湾・埔里とバリ島か？	No.1307 河野 徹	24
マンション暮らしより南国暮らし	No. 922 櫻尾 隆之	27
夢のある初めてのセカンドライフ その結果は？	No. 998 長谷川 英男	29
<b>シリーズ「南の会のお仕事」</b>		
総務部会の業務とは		33
支部便り		34
部会伝言板		39
国内外旅行トラブルの対応について		40
寄付のお知らせ		42
編集後記		42

## 特定非営利活動法人南国暮らしの会 平成21年度通常総会議事録

1. 日 時 : 平成21年5月31日(日)午前10時00分から11時30分まで
2. 場 所 : 東京都品川区大崎1-11-1 東京都大崎労政事務所・南部労政会館
3. 正会員総数 : 541名
4. 出席者数 : 337名(うち書面表決者283名)
5. 審議事項 :
  - (1) 第一号議案 平成20年度事業報告及び決算報告・監査報告について
  - (2) 第二号議案 理事退任に伴う補充理事の信任について
  - (3) 第三号議案 平成21年度事業計画案及び予算案について

### 6. 議事の経過の概要及び議決の結果

司会的小林理事は、今総会の表決権所持会員数が541名であることから定款第26条により本日の通常総会が成立することを説明し、定款第25条の規定により議長として会員工藤俊一氏(北海道支部長)を推薦し、満場一致で議長に選ばれた。

議長は開会を宣言し、まず審議の進め方の説明を行い、引き続き議案の審議に入った。

### 議 案

#### 第一号議案 平成20年度事業報告・決算報告・監査報告について

高田理事長が平成20年度事業報告書に基づき、詳細な事業報告を行った。次いで渡辺理事が同年度の会計収支計算書、貸借対照表に基づき詳細な決算報告を行った。最後に鈴木監事から、当会は同定款等に基づき適切に運営され、収支計算書等はいずれも正確である旨の報告が監査報告書に基づき行われた。議長は第一号議案について賛否を諮り、賛成332票、反対3票、棄権1票にて承認された。(書面表決者含む)

#### 第二号議案 理事退任に伴う補充理事の信任について

高田理事長から退任理事5名の補充として2名の理事が第6回理事会において承認・選任されたとの説明がなされた。議長はその賛否を諮り、賛成334票、反対2票にて承認され信任された。(書面表決者含む)  
新任理事：山科滋雄、大塚眞一

#### 第三号議案 平成21年度事業計画・予算について

高田理事長が平成21年度の事業計画書案および会計収支予算書案に基づき詳細な説明を行った。

議長は同予算案等について賛否を諮り、賛成334票、反対2票にて承認された。(書面表決者含む)

### その他

1. 高田理事長より平成21年度理事業務分担及び理事の紹介があった。
2. 裁判について菊地功理事より「4月8日、東京高裁において、双方円満に和解した」と報告があった。

### 7. 議事録署名人の選任に関する事項


議長は本日の総会における議案の総てが終了したことを告げ、本日の議事をまとめるに当たり、総会議事録署名人として鈴木剛監事を選任することを諮り全員異議なく承認した。

議長は議事の進行に関し出席者の協力を謝し、閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成21年5月31日

議 長

工藤俊一 

議事録署名人

鈴木剛 

## 南国暮らしの会 平成21年度役員会・支部長会議事録

日時 : 平成21年5月30日(土) 14:00~16:30

場所 : 品川第二地域センター区民集会所

出席者: 高田理事長(.712)、渡辺理事(.60)、宮崎理事(.163)、菊地理事(.259)、大野理事(.434)、小林理事(.462)、橋本理事(.465)、細田理事(.470)、平方理事(.660)、今野理事(.670)、馬場理事(.732)、勝本理事(.888)、島林理事(.900)、永田理事(.923)、佐々木理事(.1125)、大塚新理事(.1256)、鈴木監事(.315)、工藤北海道支部長(.625)、氏家東北支部長(.498)、清水東海支部長(.543)、松本関西支部長(.754)、稲田九州支部長(.851)

役員会・・・司会/橋本理事

理事・監事自己紹介・業務分担・・・・・・・・・・総務部会

はじめに、高田理事長から、「裁判も円満に和解し解決となり、これからも和気藹々とした会にして行きたいと思っておりますので、役員の方々の協力をお願いしたい。」と、挨拶があった。また、出席者理事全員が順に各自担当している業務などの自己紹介を行った。

21年度の詳しい業務分担表は、総会出席者に配布し、会報の夏季号に掲載する。別紙参照。

裁判報告・・・・・・・・・・特別委員会

長くかかった裁判の経過報告と双方円満に和解したとの報告があり、今後ともより良い会にしたいのでご協力をお願いしたい。

総会について・・・・・・・・・・高田理事長

高田理事長から総会についての説明があり、現在、出席者56名、委任状が283名であるとの報告があった。

総会の議長の選任で、工藤北海道支部長の推薦があり、審議の結果、承認されました。その他、総会の議事進行がスムーズに行くように協力の要請があった。

支部長会・・・司会/今野理事

はじめに、甲信越支部を関東支部に編入する件についての説明が橋本理事 & 甲信越支部長からあり、年1度の総会の出席率が年々悪くなり、20年度は、支部長を入れて2名の参加予定しかなく、中止となり、案内状に同封したアンケート結果は、支部解体に賛成15名、本部の意向に従う5名、反対2名、未着1名となり、甲信越支部を関東支部へ編入となったとの報告がありました。そして、一部、富山県と長野県の1名が、東海支部に編入したとの報告もあった。

今野理事より、ゴールド・コースト支部が開設され、磯崎元理事が支部長代行となったとの報告があった。その他、東北支部長が、和田さんから氏家さんに交代、東海支部長が、高橋昭さんから清水重一さんに交代となったとの報告。

国内外旅行トラブルの対応について・・・・・・・・・・総務部会・支部推進部会

小林理事から、国内外旅行トラブルについて、最近、海外旅行中の事故・事件が多発しており、弁護士から一応「南国暮らしの会」の冠をつけた催事には会として責任が生じる場合があると注意され、その対応策としての理事会見解の報告がありました。別紙参照。

東海支部では、念書を書くことに抵抗がある方がいたが、自己責任で行動することは、皆、了解しているとの報告がありました。

関西支部では、会員の友人が、旅行会社のツアーと一緒に感覚で参加されていたので、ちょっと心配したとの報告でした。

「理事会見解文」と見本の「念書」を必携に掲載し、会員の了承をお願いすることになった。

支部細則改訂・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・支部推進部会・必携委員会

甲信越支部と関東支部の併合にともない支部範囲の変更と支部長任期について審議し一部改定を行なった。

各支部長自己紹介及び活動報告・・・・・・・・・・・・・・・・各支部長

北海道支部( .625 工藤 俊一): 年2回、情報交換会を開催 20年度は、サロン会を7回実施(4月、5月、6月、8月、9月、10月、12月)。年に2~3回は、女性だけの「おしゃべりサロン会」を開いている。21年度は、6月2週目に総会報告を兼ねて開催、10月には、10周年記念行事と連動しての開催を予定(登別温泉で)。ゴルフの集まりもしている。会報の春季号に、「お役立ち情報」バンコクのホテル情報の記事をお寄せ下さったNo.1167

田辺 和彦さんが亡くなられ問合せのメールを送っても返信できないのでMLを通じ案内する。

東北支部( .498 氏家 孝): 20年度は、青森と宮城などで3回ほど集まりがあった。支部長が交代したばかりでありあまり報告することがない。

関東甲信越支部( .732 馬場 章介): 20年度の活動は、ほぼ毎月、サロン会を開催しており、外部からの講師を招いてのサロン会は、5回ほど開催した。支部役員会は、11回開催(サロン会開催時)。その他、同好会の活動も活発でパソコン教室、テニス、クルージングの集いを定期的に開催。21年度は、10周年記念行事への全面的なバックアップをして行きたい。

東海支部( .543 清水 重一): サロン会&情報交換会を24回開催(毎月2回開催)、毎月第3週に平日サロン会を開催、海外下見ツアーを開催(ハワイ、台湾)。一般の方を対象にロングステイ・セミナーを3月に開催し参加者80名でした。その他、パソコン教室、英会話教室、懇親ゴルフ会も開催。今年度は、インドネシアのバンドンと台湾の花蓮への下見ツアーを予定している。

関西支部( .754 松本 都志重): サロン会&例会を5回実施(5月、7月、9月、11月、1月、3月) 支部役員会を3回開催、女性会員を増やそうと、優遇策として、女性は、参加費無料、アルコール代無料とした。その他、ゴルフ、ハイキング、温泉ツアーなどを行った。「南国例会」の歌を作りたいと思っています。

九州支部( .851 稲田 聡): サロン会(情報交換会&新年会を含む)を6回実施(4月、7月、10月、11月、12月、1月) 支部役員会を2回開催。蕎麦打ち体験2回実施。女性サロン会も試みたが、参加者が少なかった。(10月から毎月続いてサロン会が開かれたのが原因か?) 熊本で、パネル・ディスカッションを開催、100名ほどを集める予定でしたが、30名の参加でした。現在では、同様の集まりが多く、ネットでいろいろ情報を集めることができるからでしょうか・・・?

10周年記念事業について・・・・・・・・・・・・・・・・10周年記念委員会・支部推進部会

今年の9月でNPO法人認証10周年を迎えるので、それを記念して行事を予定しており、各支部単位で、セミナーかサロン会や情報交換会を開催してもらい、そこへ本部から代表を1名派遣し行いたいとの要請があった。各支部にも事情があるので各支部の判断にお任せする。

その他に、会報では秋季号で10周年記念特集号を予定、海外便利帳(医療編)改訂版を発行し、正会員には記念品を配布する予定である。

以上で役員会・支部長会を終了し、会場を変え懇親会を行なった。

## 平成21年度 役員・業務分担表

平成21年度6月6日

**理事業務分担** 凡例 ; 部会長・ ; 副部会長・ ; アドバイザー 業務を分割(テーマ、期間)して行う

部門担当	氏名	業務内容
理事長	712高田 勝弘	・会総括代表・総会、臨時総会招集・現況情報収集・資産の管理 ・理事(役員)会招集・理事(役員)会議長・官庁関係資料の提出
副理事長		・理事長の補佐・理事長の事故又は欠けた場合は理事長の職務代行
* 総務部会 (事務局)	462小林 孝 465橋本 慧 434大野 悦子 660平方 穰	・定款(会則)等の改廃・日常運営案の作成・予算案の作成 ・官庁関係資料の作成 ・総会、例会、懇親会、催し等の企画及び実施、同会費徴収、テーマ策定 ・会場設定、運営、記録、発表、総会議事録作成・各委員会の纏めのチェック ・理事(役員)会テーマ策定資料・理事(役員)会招集実施(会場設定、運営管理、記録、発表)・理事(役員)会議事録作成 ・税務関係(法人税、資産税等々)
* 支部推進部会	670今野 力男 465橋本 慧 1125佐々木 一信  712高田 勝弘	・支部統括 ・支部活動支援 ・支部地域区分再編作業 ・支部関係規定作成 ・各支部主催ツアー等の企画の掌握
* 経理部会	60渡辺 義郎 434大野 悦子	・入会金、年会費徴収・一般収支・金銭出納記録・決算の事務 ・会費納入票回送
* 会報部会	1125佐々木 一信 900島林 健二 732馬場 章介 465橋本 慧 470細田 良子 923永田 隼人 1256大塚 眞一	・会報等の原稿収集、編集、整理、校正、印刷、製本、発送 ・会員への情報提供及び会員からの情報収集
* 調査部会	900島林 健二 1068山科 滋雄	・賛助会員資格調査・ダイレクトメール等々の調査・会員意識調査 ・外部機関からの調査依頼(アンケート等)書等の回答原案作成
* 厚生部会	888勝本 隆文 470細田 良子 999中山 恒夫	・対象国の医療、介護及び施設等の調査 ・リタイアビザ再調査(内容の洗い直し) ・南の国関係の居住地情報収集(関係不動産物件調査、対象国のホテル、旅行社等の協定を会員に啓蒙)
* 広報部会	732馬場 章介 735高橋 実 670今野 力男	・「南国暮らしの会」ホームページ作成/修正/保守 ・他機関への投稿・新聞、雑誌等の関係情報収集 ・南の会の対外的広報活動・マスコミ取材窓口
* M L 部会	60渡辺 義郎 670今野 力男 1068山科 滋雄	・メーリングリスト運営
* 会員部会	923永田 隼人  1125佐々木 一信 999中山 恒夫 1256大塚 眞一	・会員入退会・会費等の納入チェック・問合せ者の資料等の作成及び発送 ・会員名簿作成・南の会必携編集作成・問合せ向け「南の会」案内書編集作成 ・会員からの情報収集・会員証発行 ・会報等の送付先の掌握及び宛先シール作成(会報部会と連携)
監事	22 齊藤 彰 315鈴木 剛 512金子 良三	・理事の業務執行状況の監査・この法人の財産の監査 ・定款に違反する重大な事実が発見されたら総会を招集し報告又は所轄庁に報告 ・理事会業務執行に対する会員苦情等の精査
注1	理事、監事の業務は本分担表に記載なき事項でも、本会定款に記載ある事項はこれを優先する。	
注2	各業務担当理事は各部門の新年度事業計画及び予算申請を3月末までにを行う。	
相談役	24 酒匂 景輝 163 宮崎 哲郎	・会運営のキャリアを活かし理事長及び理事への支援・その他
顧問	18木村 義光 259菊地 功 586磯崎興志	

### 業務についての問い合わせ

役員への業務に関する質問、問い合わせ、要望などは、ご自分の会員番号、氏名、メール・アドレスを明記の上原則、メールでご連絡下さい。メールアドレスは会報奥付に記載してあります。

なお、各担当役員はL S、旅行等で不在の場合があり、返事に時間がかかることがあります。予めご了承下さい。



# 九州支部特集

## 九州支部 挨拶

九州支部長 No.851 稲田 聡

日本におられる方、残暑お見舞い申し上げます。私は昨年から日本の酷暑を避け、なぜかチェンマイにステイを始めて2回目の夏になります。チェンマイ支部の皆さんのお世話になりながら、現在ステイを楽しんでいるところです。

毎度のことながら海外支部のありがたさをかみ締めています。

少し涼しくなると思われる10月1日帰国します。

昨年は、チェンマイから車で1時間ほどのメーワン郡バーンガートで8月15日の終戦記念日に行われた慰霊祭参列の報告を投稿したことを思い出します。今年も参列のつもりです。

さて、支部特集は2年前九州から始まって1巡したことになります。

今回は海外ステイ報告とともに九州の特徴などの記事も掲載しようと考えました。一読していただければ幸いです。

### ・支部会員の現状

私が入会した5年前、14、5名だった九州支部は現在正会員50名、家族会員を含めると82名になりました。支部長をおおせつかった3年前、100人になるのは時間の問題と考えましたが、この予測は見事に外れました。

これは、多くの類似団体ができて選択肢が増えたこと、さらには一部ネット世代でもある団塊の世代が、ネットを通じてステイ情報を容易に得られる時代に入ったからではないかと推測しています。

また、最近入会した会員のほとんどは、南国暮らしの会のホームページを見て直接情報交換会の会場に来たもので、ネット時代を実感するところです。まさにホームページ充実という会の方針は間違っていないと思っています。

九州支部の会員でいわゆるロングステイ（仮

にロングステイを、リタイアメント・ビザなどを取得し1年の内、半年以上同地にステイすることとすると)をしているのは、ペナン、セブ、チェンマイそれぞれ1組と僅か3組に過ぎません。その他の人たちはショートステイや旅行を繰り返しているのが現状です。この傾向は九州に限らない現象ではないかと思えます。

いわゆるロングステイが急増することは現実的でないと考えるのが自然ではないかと思っております。

### ・支部の活動

九州支部は、北は山口県から沖縄県まで広域に分散しています。地理的に集まるのに不利です。又人数も少なくかつ人口密度は北に偏っています。

そこで定例の情報交換会を3カ月おきに年に4回開催していますが、3回を福岡市、1回を熊本にしています。このほか随時サロン会を行っています。

また熊本以南の九州の会員の便に供するため副支部長1名を熊本に置きましたが、今後地域サロン会などを増やそうと考えています。

情報交換会の都度、会場のPCを使ってパソコン勉強会をやっていますが、台数が少なく制限つきなので、スカイプ、Eチケットの買い方などに限定されるのが現状です。

関東支部のパソコン教室を羨ましく思っています。

その他、九州でも独自のMLを持っています。規則はなく私信も認めるなどほぼ制限なしで運営していますが、最近メールの発信が不活発になっており、何か対策が必要かと思っています。

### 最後にPRを一つ。

九州は大きなお祭りでは、福岡のドンタク、祇園山笠、長崎のおくんち、熊本では山鹿灯籠など、観光地、温泉など観光資源には恵まれています。海外ステイの合間に是非お出かけください。



## 独楽とお城と

九州支部 No.158 朝永 清寿

### 独楽との出会い

長崎県、島原半島にある人口5,000人足らずの小さい町の小学校で「懸け独楽(こま)」遊びが大流行していました。今から、50年以上前、私が小学校に入ったばかりの頃です。

かっこよく手品みたいに独楽を回す上級生の技を眺めながら、大きくなったらいつかは自分も・・・と思っていたのに、自分が上級生になった頃には遊びが変わってしまい、「掛け独楽」で遊ぶ子供達の姿はまったく見られなくなり、又その独楽さえ手に入らなくなっていました。

長崎から熊本に転勤になって、地元テレビの番組で「肥後ちゃんかけ独楽」の存在を知りました。「熊本には掛け独楽が残っている、懐かしいなー」と思った程度で、仕事も忙しくなって、回してみたいという気にもならず、そのまま時間が経過していました。

3年前、フィリピンのバギオ支部長の斎木さんのお誘いもあって、下見ツアーを兼ねてバギオに行きました。その時アボンで開催された「ホームカミングデー」に参加し、東海支部の松井さん達が「日本舞踊」や「ふろしき」等で、日系フィリピン人の皆さんに日本の文化を披露されている姿を見て、私も「炭坑節」以外に何かできないものかと思いながら「来年も来ます」と約束して帰国の途についたことでした。

それから2~3ヶ月経った頃、ある先輩から、「肥後ちゃんかけ独楽(熊本市指定の無形文化財。加藤清正の熊本城築城の頃中国から朝鮮を経由して熊本に伝わったものらしい。紐を使って空中で回すことから、「宙を駆ける独楽」がなまって「ちゃんかけ独楽」となったと言い伝えられている。)をやってみないか」というお誘いがあり、即その日に、あの独特の大きさと重さ(約400g)の独楽を手に入れ、練習を

開始することにしたのです。もちろんかみさんも、私より一回り小ぶりの独楽を手に入れました。

ところが紐を使って空中で回す独楽が簡単にできるはずもなく、そこで「肥後ちゃんかけ独楽保存会」の門をたたくことにしたのでした。

カミさんは1週間程度の練習で紐にも掛からずとうとうギブアップ。どうしても回したいと思った私は今こうして楽しんでいます。

「初めてにしては、うまいですね」との、周りのお世辞を鵜呑みにしてしまった私は、すぐにでも人の前で回すことができるようになるぞ、と練習に熱を入れ始めました。

さらには「バギオのアボンで日系の皆さんに日本の文化として、これをお見せできるかも知れない」と本気で考え始め、周囲の皆さんに「フィリピンに独楽を回しに行きます」と公言してしまったのです。

口は災いのもとでした。・・・

「来年の2月、あと9ヶ月しか時間はありませんが、少なくとも手に載せて回せるくらいにはなりたいんですがご教示を・・・」と、独楽の名人に相談したところ「5年早い」と冷たく突き放されてしまいました。

それなら5年分の練習あるのみと、雨の日を除く毎日、植木鉢は割る、庭の芝生は踏み固めてしまう、の猛練習が始まり、そして瞬く間に“すねに傷を持つ男”になってしまいました。

失敗して、激しく回る独楽を落とすと、強力な遠心力の(エネルギー)を得た独楽は容赦なく、くるぶし、ひざ小僧、すねを直撃します。地面に落ちる角度によっては飛び跳ねる方向が変化して、まるでラグビーボールです。当たると痛いのです。同じところに重ねて当たるとさらに涙が出るほど痛いのです。もちろん打撲傷も伴います。その日のお風呂はアクロバット入浴・・・。腹が立ちましたが誰にも文句は言えません、自業自得とはこのこと。

サッカーのプロテクターが有効な防御手段だ

と後でやっと気がついたのですが、時は遅し、逃げ切れなかった数だけの傷跡が今でも生々しく残っています。

## バギオで

とうとうフィリピン行きの時が来てしまい、自分では2段くらいの腕前になっているはずと信じて、保存会の会長からも、「そのくらい回せば十分」とのお墨付きをもらい、熊本弁で言う「エイモサッサー」とバギオ行きを執行することにしました。

バギオ支部長の齋木さんの大変な取り計らいもあって、ウィルダネーターの小学校、アボン、SMショッピングセンターで独楽回しをさせていただくことになっていました。

ところが到着の夜、齋木さん、バギオの山田さん達とホテルでジンビールをたくさん飲んだあと、独楽はこんなものですよ、と試しに回した所全く回ってはいけません。こんな筈ではなかったと翌日の早朝、懸命に練習した事は言うまでもありません。

しかしながら、せっかく皆さんの前での独楽回しの機会を作ってくださったのに、結果的には悪い見本をお見せすることになってしまい、なんとも早申し訳なく思っています。

舞台の上で独楽を回しながら、かみさんや山田さん、齋木さん、一緒に旅行した九州支部の穴見さん、稲延さん達がはらはらしながら私を見ているのがよく分かりました。

特にSMショッピングセンターの舞台は山の上にある関係で夕方の太陽の位置は目よりも下になるのです。体を回転させるとどうしても太陽の光が目に入ってしまう。それを背にすると目の前が真っ暗になって、たくさん失敗してしまいました。悔しさと、修行の足らなさを痛感しながら帰国したことでした。

## 独楽保存会でのボランティア

「肥後ちゃんかけ独楽保存会」は土曜、日曜、祝日には、熊本城内の広場で、観光客相手に回して見せることにしています。私も、止むを得ない場合を除いて必ず参加してさらに腕を磨い

ています。

そうしているうちに、老人ホームへの訪問活動や、子供会への出席要請が保存会から私に呼ばれるようになって来ました。

回っている独楽を手の平に乗せて差し上げると、老いも若きも「こんな経験は初めて」と必ず喜んでくれます。私も嬉しくなって、ますますサービス精神旺盛になってきます。

お年寄りも昔経験したたこともあって懐かしいのでしょうか、子供よりも感動が大きい気がします。その上、お年寄りの手の上では子供より良く回るので。

子供の手の平は湿り気が多く、柔らかで摩擦が多く、すぐに独楽の回転が落ちてしまいますが、お年寄りの手は、その逆なのです。

さらに、独楽が回転する振動は体にいいという説があります。

モーターのように完全にバランスが取れたものを回すのに比べて、独楽の回っている感触は独特のもので機械では作れない不思議なものと私も思っています。

独楽を乗せ、振動を感じてもらいながら、お年寄りには「長生きしますよ」女の子には「美人になるよ」男の子には「頭が良くなるんだよ」なんて言って笑わせています。

## 熊本よかところ案内人

平成20年、熊本城は築城400年を迎え、本丸御殿の復旧も終了し各種イベントもたくさん開催されました。その結果お城としては日本一、年間の入場者数が200万人を越える大賑わいとなりました。ウオン安で韓国のお客さんはやや減少したものの、今年21年になっても引き続き賑わっています。

独楽を回している場所は、大天主、小天守、宇土櫓、西出丸、奉行丸の堀や西大手門が一望にでき、しかもお城の他には近代的な建物が一切見えない、まさに西南戦争で消失する前(江戸時代)のお城にタイムスリップしたような光景があるところです。絶好のビューポイントなのです。

たくさんの観光客の要望でシャッターを押して差し上げていますが、周囲5.3キロ、98万㎡の国指定重要文化財のこの施設は、素晴らしいものです。

お城の説明も少し加えながら独楽を回して見せる、そんなボランティアの日々が続きました。そんなある日「熊本市の観光案内ボランティア（熊本よかこ案内人、と云われています）をやってみる気はないか、近々希望者の受付が開始されるはずだ」といった案内が有り、早速、小論文を添えて申し込み、採用されました。

今年（平成21年）2月から6月末まで訓練を受け7月から1人前になる予定です。

よし、これも短期間で一人前に……と、まずは歴史から始め、お城等の建築、夏目漱石、小泉八雲、宮本武蔵……（いずれも熊本市に関係ある作家等）等に関する書籍を読み漁り、情報収集に努めています。しかし、これも奥が深いもので、独楽どころではないと、暇を見つけてはバイクで史跡めぐりをやりながら勉強しています。

先般、鹿児島市の小学生の修学旅行の案内を実践訓練で行いました。いくつかのグループに分かれて見学するところを生徒達で決めるので、その中のひとつのグループ（10名程度）を案内します。移動は乗合バスや電車を使うことになります。ホテルや、出発地点に戻る時刻は必ず守らなければなりません。子供たちが土産屋さんに入ったら大変、大きな声を出しても店から出て来ないので。

「この付近でしばらく自由行動」となると、女の子たちはどこまででも行ってしまいます。男の子たちは来た道を行ったり来たり、あまり冒険はしないようです。これは、私の個人的な感想かもしれませんが……。

結局、覚えたての観光地、史跡の案内より、子供たちの安全確保が最優先となってしまった訳で、子供たちの先回りや点呼に追われ、疲れ果てた日になってしまいました。



観光案内所に駐在して希望者に短時間の案内を提供することと、旅行会社と提携した案内等の実践訓練を終了し、あとは一般の団体客に対しての実践訓練を残すのみとなっています。

何事も無ければこのまま無事終了して案内ボランティアができることになるでしょう。

独楽の昇段試験が今年5月に実施されました。私も有段者（初段）になります。認定証の交付は7月の例会日の予定です。

又、6月からは本年度の熊本市の無形文化財（ちょんかけ独楽）の伝承指定小学校の指導者にも加えられてしまい、毎月2回以上指定の小学校に行くことになりました。老人ホームからも不定期ですが、訪問要請があります。

熊本市観光ボランティアからも早速案内指示があるはずですが。（独楽の日、ゴルフの日以外は毎日でも案内可能と連絡しています）

お客様に喜んでいただけるよう、今後とも独楽を片手に精一杯動き回りたいと思っています。

（蛇足ですが）

ボランティアと併せて、好きなゴルフはもちろん続けています。（毎月2回のコンペには必ず出席するつもりです。）

秋の「ロイカトーン」の時期にはチェンマイに行く予定で、すでにホテルは予約済みです。

もちろん独楽も持って行きます。昨年、センタン付近の芝生で練習していて、ちょっと手に乗せたところ黄色の袈裟を着てソントウに乗ったお坊さん達から大きな拍手をいただいたことがあります。ちょっとだけいい気持ちでした。

## ソングラン

九州支部 No.1163 山口 孝次

私たち夫婦は、この4月タイのチェンマイで一ヶ月間を過ごしました。「どうしてこんな暑い時期に・・・？」との声が聞こえてこなくもなかったのですが、俗に水掛祭りといわれているタイの正月行事ソングランで町全体が賑わう有様を昨年プーケットで体験したときに、チェンマイの水掛祭りがタイで一番お賑わいすると聞いていたのが、この時期を選んだ理由の一つでもありました。そして言葉に違わずの熱狂の中に入りこみ一緒にならずぶ濡れになるという得難い体験が出来ましたし、又、チェンマイ大学女子学生運転のバイクにカミサンと三人乗りするというあり得ないような出来事まで起こったのです。滞在期間中3～4日に一度はスコールもあり煙霧もなくと、夏季のチェンマイとしては快適？な日々でした。以下私のHPからその一部をご披露して、私たちが楽しんだソングランの様をお伝えしたいと思います

### 伝統技能展（4月10日）

宿のスタッフが見せてくれたソングラン行事予定に、チェンマイ大学美術館で明日まで「チェンマイ熟練工による伝統技能展」が開催中とあったので、昼食を摂りがてら見に行くことにし10時前外出。通りに出て捕まえたソングランのウンちゃんに「Art Museum in Chiang Mai University」と告げる。車はニマヘミン通り近くで大学の構内らしきところに入っていく、しばらく走ってわれわれを下ろして走り去った。下ろされてはみたものの、あたりには教場と思しき建物はあるが美術館らしきものは見当たらない。途方にくれているところに建物から一人の女学生、「美術館に行きたい・・・」というと、「ニマヘミン・・・」という。だがそういわれてもどうしようもない。

だいいちこの場所がどこなのかも分からない。

途方にくれていると、いったん立ち去った彼女が、バイクでやってきて後ろに乗れという。バイクの後部シートに乗るなんて生まれて初めての経験。それもチェンマイで、タイの女学生運転のバイクに、カミサンと二人で・・・。空前絶後、実に得がたい貴重な体験だ。はじめは腹がたっていた置いてきぼりを食わせたウンちゃんに、感謝の念さえ生じてきた。それにしても「地獄で女神」とでもいおうか優しい親切な女学生だった。生憎何もお礼に渡すものを持っていなかったのが、失礼を承知で100バーツ紙幣を出すと、固辞して受け取ろうとしない。それでは当方の気が済まないので無理に受け取ってもらう。親切をブログに残すべく写真を取らせてもらうと、彼女も鞆からカメラを取り出しわれわれを写し、次にカミサンと並んだところをとカメラを私に手渡す。

展示会も良かった。昼食後に行ったワットウモーンも良かった。良いこと尽くめの日であった。

### 美女のパレード（4月13日）

一昨日午後からのスコールで街の空気は一変、ドイステープの山並みもくっきりとその姿を露わにしている。空気も爽やか、朝のウォーキングも気持ちよく出来る。宿のスタッフにももらったソングランのスケジュール表に、本早朝7：00から、観光庁前をスタートしてターペー門まで、日傘をさして自転車に乗った美女グルー



プのパレードがあるとあったので、5時半宿を出てスタート地点まで歩くことに・・・。はじめは軽かった足取りも、ピン川にかかるナラワット橋を渡るころにはすっかり極限状態、気のせいかな昨日のサンデーマーケットでやってもらったマッサージで、ふくらはぎに紫色の大きな痣が出来ていたが、そこが痛むような感じだ。それでも予定時間の15分前にはなんとか現場到着。それぞれ特色ある扮装のパレード参加各グループの様子を、カメラに収める等して出発を待つ。ところがである。7時になっても一向に出発の気配なし。それどころか参加者の相当数が、未だぼちぼちと到着しているではないか・・・。そうだここは日本ではないんだ マイペンライ社会なんだと思い直す。ようやく7時半になってパレードは動き出した。民族衣装に身を固め銅鑼や太鼓や鐘を肩にした先導役数グループの後に、主役の日傘をさし自転車に乗ったタイ美人60名のグループ。早起きしてここまで出かけてきて良かった。目の保養にもなったし良い経験だった。午後からのジムですっかりバテバテ状態のだんなを部屋において、ビニールシートで防水装置を施したカミサンは、宿の前で水掛けをすると勇躍部屋を出ていく。しばらくして様子を見に行くと、ここにきて友達になった同宿の日本女性S氏夫人と近くの子供も一緒になってはしゃぎまわっていた。子供もおとなもおんなじになる・・・ソングランの水掛けってなかなか良いんでないの・・・。

当地チェンマイではそういった気配はまったくうかがわれないが、タイの政界は赤と黄色の対立で大変な状況だというのが毎日のTV放送から伝わってくる。ASEAN議長国であるタイが首脳会議の開催を断念せざるを得ない状態。タクシン派の赤シャツグループにも言い分はあるとは思いますが、国家の威信を大きく傷つけることになったASEAN首脳会議開催不能状態を現出することによる、大きな国益の損傷についてどのように判断しているのでしょうか。

大事に至ることのないよう願うばかりだ。明日はこの宿のヌシ的存在の日本人H氏の呼びかけで正午過ぎからターペー門まで出かけ水掛

けをやるということに・・・楽しみだ。

## 水掛け（4月14日）

ソングラン中日。半そで短パンのジャージに夜店で買った草履を突っかけこれも夜店で調達のパケツを持ってと万全の準備で11時チョット過ぎにロビーへ降りて行く。結局同行は我々夫婦のほかは同宿のS氏夫人とH氏の計4人。H氏夫人が現地友人から調達したという荷台に大きな水タンクを積んだ車に乗りこみターペー門を目指す。チャンプアク通りからターペー門まで人と車で超渋滞。途中行きかう車同士お互いに荷台の上から水を掛けあい、歩道の人たちからも同様に車めがけて水の攻撃。

一時間ほどで漸く目的のゲートに到着する。ゲート特設スタディオでは、集まっている人たちの熱気をさらにあおるように、水掛レディーズ？の歌声が響いている。ゲート周辺にはたくさんのお店。店を冷やかし軽く食事を摂った後愈々本番。ターペー通りに場所を移し水掛の仲間に入る。熱狂の中でわれを忘れての時間を過



ごしていたが、さすがに疲れを覚えたので佳境に入っている騒ぎの中を帰途へつく。帰路のお堀の周りも身動きが取れぬほどの人ヒトヒト。

興奮してかお堀に飛び込む人もたくさん目にする。これぞソクランともいふべき充実の4時間余を過ごせたことに、この時期チェンマイに来ていて良かったとの思いを、改めてかみ締めながら歩いた。

## 蕎麦打ちでボランティア

九州支部 No.652 深松 幸康

5年前から福岡そばの会に所属して本格的に蕎麦打ちを始めました。福岡市で開店40周年の老舗「多め勢」の大将から指導を受けながら続けています。当初は年越し蕎麦を自前で作れるようになるのが目標でしたが少し打てるようになるというイベントや蕎麦打ち教室のお手伝いをするようになりました。更にもっとお役に立てる蕎麦打ちボランティア活動に出会って今では自分のライフワークになるほどすっかりのめり込んでいます。

福岡そばの会は会員数約80名、蕎麦打ち技術向上、会員相互の親睦の他に社会奉仕活動（ボランティア アクティビティ）を大きな目標に掲げています。地元のメディアにも活動状況が紹介されたこともあり会への蕎麦打ち依頼が年々増加しています。私は昨年25回の蕎麦打ちボランティアに参加しました。いろんな施設に出向き沢山の貴重な体験をする事が出来



ました。以下少し具体的に紹介します。

施設から会の会長もしくは事務局へ依頼があると参加人数により通常3～6人のメンバーを募り出かけます。まずは蕎麦打ちセット、釜前セットの運搬、蕎麦粉、つなぎ、打ち粉、ザルだしや薬味材料の買出しを手分けして行う。そして現場でのセッティングを済ませるといよいよ本番になります。施設により実演と試食か実演、体験、試食のパターンに分かれます。

「宅老所」、デイサービス（公民館、集会所）、養護老人ホームは比較的元気なお年寄りが多く参加します。施設からの依頼も多く、殆どの場合が実演と試食になります。お年寄りは小さい頃よく蕎麦を打って食べた経験があるので実演の時は一重二重と周りに集まり真剣な眼差しで見つめます。そしていろんな質問を受けますので解説、会話をしながらの蕎麦打ちです。食べる時はお代わりする人もいてその食欲にはびっくりさせられます。お礼にといっておやつをいただいたり、帰る時に拍手で送られたりすると疲れも吹き飛んでしまいます。

児童養護施設は親がいないか事情があつて親と離れて暮らす18歳未満の子供たちが共同生活を送っています。この中で小学校低学年の子供たちを対象にした蕎麦打ち体験教室です。グループに分かれ子供たちと一緒に蕎麦打ちしているうちに自然と打ち解けてきます。中には自分に関心を引こうと前掛けを引っ張ったり、後をついてまわったりする子がいます。ひょっとして親の愛情に飢えているのか思うといじらしくなり思わず目頭が熱くなったこともありましたが、でも子供たちはみんな元気一杯で気持ちのいいほど沢山食べてくれます。親はいなくてもみんなで助け合い共同生活を送るたくましい子供たちです。この子供たちと触れ合っただけで逆にこちらが元気を貰いとても嬉しい気分になりました。

**不登校児童の体験教室**は父兄に連れられて集まった小学生、中学生のグループでした。最初のうち会話も少なく無関心な様子で何となく警戒しているような雰囲気でした。実演を見てもらい、続いて体験の作業に入るとみんな目を輝かせて自分の順番を待ちます。自分たちが切った麺を並べて太かったり細かったり不揃いながらも満足げな様子にこちらもつうれしくなりうまく出来たねと誉めるとにっこり笑います。その時の感動がなんともいえなかったですね。



**心身障害者施設**では現在福岡市内4カ所の障害者フレンドホームで体験教室を行っています。障害の様子は様々ですが付き添いの家族と一緒に楽しんでもらいます。車椅子に座ったままの重度障害者の方もいますので蕎麦打ちにはいつもの倍近く時間がかかります。蕎麦打ち工程の中で蕎麦粉に触ったり香りを嗅いだりするだけでも嬉しそうな反応を感じます。みんなで作った蕎麦を美味しく食べる姿を見たり、付き添いの家族からこんなに喜んでいる顔を久しぶりに見ましたとの言葉を聞くとやってて良かったとつくづく思いました。

活している女性だけの寮でした。参加した人には若い人も中高年の人もいましたが制服を着ているわけではないので最初は職員の方か寮生かわかりませんでした。職員からの号令で行動する様子は何となく塀の中を想像させるものでした。蕎麦打ちする段階ではみんな無邪気に楽しんでいるようで我々もホットしたことでした。試食が終わると「蕎麦打ちは初めて経験した」「蕎麦がこんなに美味しいものとは知らなかった」「楽しかった」など一人ひとり感想とお礼の言葉を貰いました。無事社会復帰出来るよう祈りつつ施設を後にしました。

**通所授産施設**は自閉症やうつ病など他人とコミュニケーションが取りにくい人たちが自立を目指して通っている施設です。併設するレストランの料理を手伝ったり、クッキーを焼いたり、箱を組み立てるなど簡単な作業をしています。ここでの蕎麦打ち体験教室参加者は身体的な障害はありませんがみんな無口で最初は何となく重苦しい雰囲気の中で始まります。実演を見て興味が湧いてくると熱中するに従い賑やかな雰囲気に包まれます。一緒に蕎麦打ちしていくうちに少しずつ我々との会話も生まれ、食べる準備に入る頃には自主的に大根おろしや配膳を手伝ってくれました。蕎麦打ちを通じて彼らとのコミュニケーションが少しでもとれた事は大きな喜びでこれからの活動に一層の励みとなりました。

以上いろんな施設に出向いて活動して来ました。その都度皆さんから喜んでもらい感謝されますが我々も感動や感激を味わい癒されていると思っています。蕎麦打ちは粉の状態から麺になるまで30～40分、茹でるのに1～2分ですから準備の時間を除けば短い時間で作る楽しさと食べる楽しさを味わえます。いろんなハンディキャップを持った人たちでも一緒に作って食べて楽しめるのがいいですね。これからも趣味としての蕎麦打ちをボランティア活動に活かしていきたいと思います。そして下見旅行、将来のロングステイ先でも打ち立ての蕎麦を味わって貰い喜んで頂けるよう蕎麦打ちに熱中したいと思います。

**服役者更生施設**は社会復帰を目指して共同生

## J R九州ウォーキング

九州支部 No.1163 山口 孝次

5月最後の日曜日 「初夏の雪舟庭園を巡るウォーキング」をテーマの、J R九州ウォーキングに参加してきた。前回 「筑前いづかひいなのみまつり」に賑わう、飯塚の町をぐるりと回る9キロのコースに参加したのが3月1日だったから、3ヶ月ぶりということになる。

7時過ぎに家を出て、いつものように駅近くのコンビニに車を駐めさせてもらって、田川後藤寺駅から日田彦山線に乗り西添田駅へ。乗客の過半は、ウォーキング参加者だ。次の池端駅から乗ってきた二人連れの女の子が「こんなに人が乗ってるなんてナンデ・・・?」。8時半西添田駅を出発し、中元寺川沿いに雪舟ロード（旧国鉄上山田線跡地）を歩く。応仁の乱で荒廃する京都から逃れ、この地に数年間滞在したといわれる、画聖雪舟築庭の新緑の「魚樂園」から、川崎町農産物直売所「De愛」を経て、大ヶ原の自然農園ラピュタファーム経由、ゴールの豊前川崎駅へ着いたのは11時半。きょうはいつも一緒に歩くカミサンが、風邪気味で不参加だったので、終始マイペースで歩けたとはいえ、総行程14.5キロを3時間はさすがにハイペースだったようで、2～3日の間少し脛に痛みが残った。



ゴールイン

私たちが、J R九州が主催するウォーキングに参加するようになってから、早いものでもう



目印の幟

丸5年になる。カミサンが、下曾根駅に陳列してあったと持って帰った、J R九州企画の「秋のウォーキング」が、魅力的な内容に思えたので試しにと参加したのが、「第49回全日本花いっぱい大会」のメイン会場となっている行橋市周辺を歩く12キロのコースだった。地理不案内の場所での初めての参加で、大丈夫かなと少し気がかりではあったけれど、コースのところどころには遠くからでもはっきり目に付く「J Rウォーキング開催中」の大きなのぼりが立てられており、また赤いジャンパー着用のJ R職員が要所要所に立って誘導してくれ、当初抱いていた迷子になりはしないかとの心配は、全くの杞憂ですんだ。街中にはマリーゴールドやサルビア等のプランターが設置され、今川の河畔にはコスモスがゆれる花と緑にあふれたコースを、気持ちよく歩いたのを今でも鮮やかに思い出す。

あれから5年 HPの「J Rウォーキング」のページを開いてみると、よく歩いたもので参加回数は61を数えた。平均して月一回のペースだ。これからもこのペースを維持できれば、3年後の2012年末には、100回の大台達成ということになる。「J R九州ウォーキング」もこの春で始まって10年、これまでの参加者は延べ50万人余りだとか。当初はたった1コースでスタートしたのが、今では早春 春秋の3期間で行われ、コースも九州全域85コースに設定されている。参加費は無料、



事前に参加申し込みの必要はなく、気が向いたらその日に駅で受付をし後は自分のペースで歩く。 気軽で、気分転換健康維持にも最適な「JR九州ウォーキング」への参加を、当面は100回大台達成を目指して、これからも続けようと思っている。

## 北部九州：宗像の自然と遺跡

九州支部 No1206 相川 直樹

日本、いや世界中の博物館や遺跡を見て歩くのが好きな私ですが、最近ほとんど地元を離れていませんので今回は地元の紹介と趣味の考古学に関する紹介をいたします。

私が住んでいる宗像（むなかた）は北部九州の2大都市である福岡市と北九州市の中間に位置し、南部の宗像エリアには「唐津街道」が通り昔懐かしい道筋もあります。北部の玄海エリアには玄界灘を臨む海岸線などたっぷりの自然や福岡県内有数の水揚げを誇る漁港であり、日本海側の海女発祥の地である鐘崎漁港があります。新鮮で安価な魚や農産物が豊富に手に入るなど、何よりも快適で健康な生活環境と高い教育水準がブランドの学術文化のまちです。

（住みよさランキング「快適なまち」全国28位にランクされており、南の会九州支部50名のうち10%が居住しています）

また、宗像大社をはじめとする神社、仏閣を有し、古くは「古事記」「日本書紀」「万葉集」にも記述のある「癒しのまち」です。さらに「宗像・沖ノ島と関連遺産群」の世界遺産登録を目指して活動中です。

### 唐津街道

唐津街道は、古代官道を原形とする北部九州と都を結ぶ古の幹線道路です。市内にはそれにまつわる様々な遺跡や太閤伝説が残っています。街道は秀吉が骨格を作り、参勤交代制により確立されました。黒田藩の参勤は、当初、赤間を経て若松まで陸路を、そして大阪までは航路でした。後に航路が禁止されたため、赤間から木

屋瀬を通る陸路にかわりました。このため赤間で分岐する2つの道を合わせて唐津街道としています。宗像市の南部を通る「唐津街道」には、昔懐かしい町並みが残っています。

2月に唐津街道・赤間宿にある勝屋酒造の酒蔵開き赤間宿まつりに参加しましたが、各種イベントや出店そして味わいのある町並と心のこもったもてなしが待っていました。特に酒好きには酒蔵での試飲はこたえられませんでした。

### 玄界灘の海の幸

釣り好き、魚好きにはこたえられないのが玄界灘の海の幸です。全国有数の天然とらふくの水揚げを誇っているのが鐘崎漁港です。大島と地島の周辺で釣った26cm以上のマアジで1本釣りしたものを「釣りあじ玄ちゃん」のブランド名で食しています。玄海活きいかは1年中食べることができます。

「南の会」の皆様、自然を満喫しおいしい魚を食べるため、ぜひ、宗像へおいでください。

### 宗像大社

唐津街道を出発し、宗像を流れる釣川をくぐれば、田園風景が広がる。「おいでなっせ、海と緑、心のふる里、玄海」そこは歴史の宝庫。まずは、交通安全の神様、宗像大社へ（福岡市とその近郊の人々は個人も企業もお正月や新車購入時に交通安全祈願に行きます）。宗像大社は天照大神の御子三女神を祀る神社の総称。沖津宮（沖ノ島）、中津宮（大島）、辺津宮（田島）からなります。

つぎに、宗像大社からおよそ5分で弘法大師（空海）ゆかりの寺院、鎮国寺が梅、桜、つつじ、紅葉等々一年中花を楽しませてくれます。

### 宗像沖ノ島と関連遺産群

絶海の孤島で執り行われた古代の沖ノ島の国家的な祭祀は、航海の安全と対外交渉の成就を願って行われたものであり、島全体が国内最大

級の祭祀遺跡であります。そのお祭りを司った胸形氏（胸に形（イレズミ）を施し、魚や貝を獲てくらす海人たちをさして「むなかた」と呼ぶようになった）の古墳群も良好な状態で保存されています。しかも、宗像大社と地元漁師等により祭祀遺跡が当時のままで保たれ、神宿る島として禁祀や掟が今日もなお守り継がれています。沖ノ島は、宗像本土から約60kmの玄海灘沖に浮かぶ、周囲約4km足らずの無人島です。現在は宗像大社の神官が10日交代で島を守っています。この島には、倭（日本）と朝鮮半島・中国大陸との対外交渉の際の航海安全を願う祭祀の跡があります。祭祀は、4世紀後半～10世紀初頭の約600年間継続して執り行われていました。昭和29年～46年に調査が3度実施され、23箇所の遺跡と4段階の祭祀形態が確認されました。出土した約8万点の奉獻品はすべて国宝に指定されています。「世界遺産登録」を目指し活動中ですが、現在は「宗像沖ノ島と関連遺産群」が世界遺産暫定リストに記載されました。

## 田熊石畑遺跡

田熊石畑遺跡（たぐまいしはたけ）は宗像市の中央部にあり、現状空き地でしたが、持ち主が土地の有効活用を目指して開発のため調査発掘を始めたところ、昨年7月弥生時代中期前半（紀元前2世紀）の6基の墓から1遺跡では日本最多の15本の武器形青銅器が発見されました。青銅器の数はあの吉野ヶ里遺跡（佐賀県神崎市）の8本より多く、宗像地域の有力地域集団のリーダーの墓と思われ大きなニュースとなりました。

その後沖ノ島祭祀が始まる古墳時代の掘立柱建物跡が多数発見され、この遺跡は弥生時代から千年近くも続いた多彩な内容の複合遺跡であることが判明しつつあるところです。

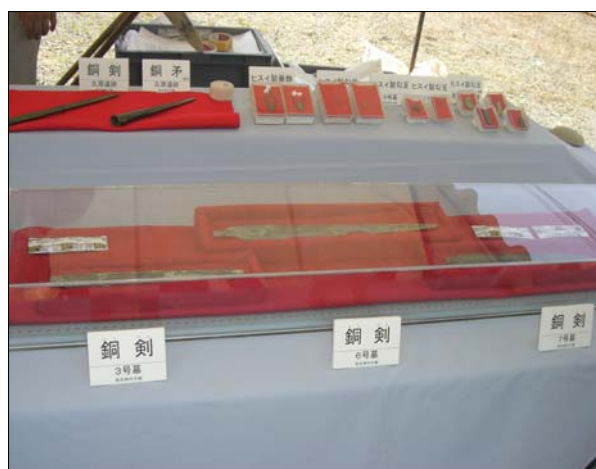
田熊石畑遺跡は、朝日新聞の08年度国内考古学総括でも注目10大トピックスにランクインしています。

この遺跡は、沖ノ島経由の朝鮮半島との交易

ルートを支配した海の民、ムナカタ一族の中心拠点であったと考えられます。この遺跡に近い日の里12号公園内の東郷高塚古墳（世界遺産候補「沖ノ島と関連遺産群」に含まれる）はこの一族の有力者の墳墓とされています。

昨年12月14日、今年5月31日の2回、現地説明会が実施され、スタッフとして参加しましたが、毎回約一千名の考古学ファンが各地からおいでになり関心の深さに驚きました。

そして、遠方よりお越しの方が一言「早く吉野ヶ里のような歴史公園になればいいね」といわれたのが印象的でした。



## 新米日本語教師のバンコク生活

九州支部 No.1090 鍋島 尚

### 早期退職後日本語教師資格に挑戦

海外でのロングステイには、人それぞれいろいろな考え方、生き方があると思うのですが、貧乏性の私はまず趣味と、ほかに何か地元の人たちと社会的な接点を持ちたい、なにか役に立ちたいという気持ちが強くあります。

かつて教師をめざしていましたし、製薬会社で長年医薬品と関連する疾患の教育を担当してきたこともあり、フィリピンで看護師、介護士をめざす人たちの日本語教育に役立ちたいと思い立ち、2007年8月に早期退職後、1か月あまり猛勉強して日本語教師認定試験をパスしました。同時にバギオの斎木支部長にお世話になり、当地での日本語教師の可能性について検討してみたのですが、残念ながらそのニーズはきわめて小さいとの結論に達しました。とりあえず日本語教師としてのキャリアを積むために、ベトナムのホーチミンシティに短期間勤務したのち、2008年7月よりバンコクの高等学校で日本語教師としての生活を始めました。

### バンコクの生活

バンコクは、われわれ日本人の日常生活にはきわめて便利な街です。日本の食品も含めてたいていのものは現地で買えます。私の住んでいるチャオプラヤ川西岸の下町でも、大きなスーパーやデパートがすぐ近くにあり、何でもそろいます。下町ですから物価は安く、学校の周りにはある屋台風の飲食店で昼食、夕食をとりますが、1食25～30Bhtですませています。タイ式マッサージなどは2時間で230Bht。チェンマイよりさらに安いのではないのでしょうか。ということで、日本語教師の安月給でも、月4回はゴルフが楽しめます。

交通の便が良いことも、ホーチミンシティとの大きな違いです。

### バンコクの気候

私には「暑い！」の一言につきます。学校が、近くに2階建ての鉄筋コンクリートのアパートを提供してくれていて、二階が寝室ですが、雨の降らない日が5日続くと鉄筋コンクリートの部屋に熱がこもり、暑さでストレスがたまりません。同じ時期にチェンマイに入っておられる会員の方のメールでは、「チェンマイは朝晩涼しくて長袖のシャツが必要です」とありますから、夜眠るにはチェンマイのほうがはるかに快適みたいです。

バンコクで長期間快適に住むには、スクンビット界限で月10万円以上の空調の良い住居を選ぶ必要があるのかなと思います。



### 言葉

タクシーで自宅に帰るために、自分の住所をタイ語で言う必要がありますが、それ以外、朝晩の挨拶以外は全くタイ語が話せないまま1年間のバンコク生活が可能でした。簡単な英語とジェスチャーとでたいてい何とかできます。2年目は、生徒ともう少し良いコミュニケーションをとりたいと思い、3月中旬からの2ヶ月半の「夏休み」に、九大の留学生のお嬢さんに頼んで週2回レッスンを受けました。2年目は、これをベースにタイ語での生活を飛躍的に向上させようともくろんでいます。うまくいきますかどうか・・・

## バンコクでのゴルフ

8年前、スキューバダイビング中の事故で重度の減圧症に罹患し、長年の趣味であったダイビングとテニスができなくなった私は、一念奮起してこの年でゴルフの特訓を始めました。バンコクに来てからは、一人でタクシーに乗って近くのゴルフ場にでかけます。一人で回れる場合もありますが、たいていはタイ人のグループに入れられます。彼らのかっ飛ばすこと、思わず私もスイングに力が入り、結果は散々です。池やウォーターハザードがいたるところにあるので、このためにも力が入ります。ロストボールを10個買って始めて、18ホール目で全部なくなったことがあります。この「夏休み」に福岡でレッスンに通って修正してもらい、やっとまっすぐ飛ばようになりました。

休日でキャディーフィー込みで1500Bht、平日（休校の日がしょっちゅうありますので）980Bhtです。別にキャディーさんにチップが200Bht、往復のタクシー代が400～600Bhtくらいかかります。

## 高校の生徒たち

私の勤めている高校は、入学試験なしの私立で、生徒の能力は高くありません。受講態度も決して良くなく、授業には必ず遅刻してきます。

最初はそのような生徒たちに憤慨していましたが、あるとき彼らが日本語を選択した理由が「日本が好きだから」ということがわかり、考えてしまいました。ただポケ～っと聞いている生徒も、「日本が好きだから」授業に出てくるのなら、それなりに「もっと日本が好きになっ



てくれる」授業にする必要があるんじゃないか、そのためにはどうしたらいいか、そんなことを考えている所です。

## 新米日本語教師の悩み

11月の後期から「週1時間の“日本文化”の時間を担当してもらえませんか」と頼まれて、あわててしまいました。九州支部のメーリングリストに「どうしたらいいでしょうか」と助言を請い、いろいろアドバイスをいただきました。

ただ、毎週1時間でという条件、対象が日本語科だけでなく、英語科や他の生徒も混じっているため、「言葉」を媒体としたものはできません。

カルタとか、絵本の朗読とか、理解できない生徒のほうが多いのです。次の四つが可能との結論に達しました。

習字 五目並べ 折り紙

ゆかたの着付け

子供のころ確かに鶴とか折ることができたのですが、悲しいかな不調法な男の私は、この休みに九州支部会員の方から教えてもらっても、しばらくするとやはりうまくできません。

こんなとき、バンコク在住の南の会の方々（特に奥様方）のご助力があればと、つくづく思います。お車代くらいしか出ませんが、おひとり1時間に1つの折り紙を順番に担当していただければ、どれほど助かることか。日本語の授業の準備とこの苦手な折り紙の両方を前の晩に準備するのは私には至難のわざとしか思えません。

学園祭の時に、1年生の女性の生徒たちがゆかたを着るのに「先生、この帯どうやって結ぶの？」って聞かれた時は本当に困りました。幅の狭い易しい帯なんですけど。こんなのも「日本文化」の時に教えてやってもらえば、困ることはなくなります。バンコク在住の会員の皆様、哀れな新米日本語教師にぜひともご連絡いただけませんか。首を長くしてお待ち申し上げます。

(1190 鍋島) t\_nabeshima331@yahoo.co.jp

## 捨てたモンじゃない日本の南国暮らし

九州支部 No.1091 長友 統

### 熊本から鹿児島へ

生まれ育った熊本から、青春時代を過ごした鹿児島島の地へ居を移して早2年が過ぎた。目の前の錦江湾と雄大な桜島の魅力に惹かれ、大学時代を過ごした鹿児島を終の棲家と決め、始良町へ引っ越した。鹿児島市から錦江湾沿いに車で北上すること約25分、湾の奥まった場所に位置する。霧島まで1時間、海はすぐそこ、まさに海山のレジャーには最高の場所にある。空港まで20分と、交通の便も良い。桜島の降灰も殆ど影響ないところも有難い。来年3月には人口75,000人の始良市となる。人間至る所青山あり等と大層な決意ではなく、単に好きな場所だからこそ老境に至っても、友人達の引止めを振り切って転居した。

### 南国暮らしの憧れは・・・

この会へ入会させて戴いているので、当然南国暮らしに強い興味以上のものを持っている。願わくは1年のうち2、3ヶ月でも憧れの地で過ごせればと念じながらも、8年以上が過ぎた。

僕の南国暮らしへの興味は、若い頃から抱いていたものでもなく、そこで暮らしをしている人達の存在を知ったのが定年前であったが故に、是が非でも絶対にとの強い願望でもない。

せめても毎年1回は南の国へ旅行したいという思いだけは、何とか叶えられているので、それで良しとすべきなのかも知れない。だがその為に僅かな蓄えも底を突きつつあるのが悲しい。それでもまあ、刹那的な生き方をして来た報いだと思えば自業自得なので諦めもつくが。2度のショートステイを経験したチェンマイにはもう一度行きたいし、多分そこが最後の海外旅行先になりそうだ。ハワイにももう一度行きたいと願っているが、果たして僕にそんな甲斐性が残されているか甚だ疑問である。

今年は友人夫婦3組（全員この会の会員）でシンガポールからプーケット迄のクルージングを体験した。この旅行記は後で述べるブログに8回にわたり掲載したので、お読み頂ければ望外の喜びです。

### 今が我が人生の旬なのでは・・・

人間、年を取ると時の流れが早く感じられると言う。同時に楽しい時間も異常に早く過ぎ去って行く。現在の自分にはこの両方が重なっている感じで、実に超スピードで時間が過ぎて行く。時間を持て余すなんて事は全くない。当然辛い事や悲しい事も沢山経験した。それでも何とか人並みの生活が出来てきたし、定年後の生活をこれまで実に愉快地過ごしてきた。「人間は病の器」とも言われるが、両親が強い身体に産んでくれたので、幸いこの年まで大病をした事もない。両親へ感謝の気持ちで一杯である。しかし病についてはこれからが正念場である事を承知で、来し方を振り返れば、今が僕の人生で旬（盛り）の時期であると思う此の頃である。

こう断じれるのは、この土地での暮らしが自分に適応していて、ここでの暮らしも捨てたモンじゃないと考えているからである。諸般の事情で南国暮らし計画が頓挫しそうな状況下、今回は旅行に関する記事ではなく、日本の南国に位置する鹿児島での、人生旬の時期の生活について述べさせて頂く。

### 地元自治会との付き合い

この町には仕事で十数年住んだことがある為、家族ぐるみで親密な付き合いをしている友人も数人いる。だが、住居を置く近隣の住民と仲良く付き合うことは、居をここに定めた以上、さらに大事なことである。

その為、行事には積極的に参加する事にした。特にスポーツの参加依頼には、ほぼ全て応えた。ご他聞に洩れず高齢者の多い町なので、グラウンドゴルフを楽しむ人が多い。当地へ来るまでやった事もなかったが、早速夫婦で道具一式を購入し、同好会へ加入した。週1～2回の割り

でプレーしているが、やってみると結構面白い。この会の年4～5回の飲み会は、三味線や太鼓や踊りで賑わう。

誘われたゴルフもまず断らないし、月1回の川の清掃作業ボランティアも続けている。こんなことで知り合いも増えて、この町への愛着は深まって行く。

### スポーツジムでの体力保持と、マラソン挑戦

一昨年8月から町にあるスポーツジムへ通い始めた。足を鍛える事と成人病予防が目的である。1時半頃から約2時間、ほぼ毎日ランニングと水泳を主にトレーニングする。ランニングマシンでは時速8.5キロのスピードで30分間のランニングを行う。傍で見るほど楽では無く、結構辛い。水泳はクロールで3～400メートルが精一杯。おばさんでも1キロ程度泳ぐ人がいるのに、少し努力が足りないようにも思える。

今年1月の68歳の誕生日当日に、マラソンに初挑戦した。指宿市で行われる「菜の花マラソン」である。参加者は18,000人を数え、15,000人がフルマラソンにエントリーした。

僕は友人夫婦とともに指宿に前泊して当日に備えた。10キロの部にエントリーしたが、初めての経験だし走った事もない距離なので、完走する自信など全く無かった。しかし結果2,963人中1,328位でゴールしたのである。



ゴール寸前の僕

実に嬉しかったし、それが励みになり4月までに4回のマラソンに出場し全て完走した。苦しさで歩こうかと思うこともあるが、走り終わりの達成感と爽快感で、身も心も軽くなるのは不思議である。是非今後も続けたい。

### 釣りも面白い

昭和60年に4級小型船舶の免許を取得し、ボートでキスなどを釣っていたが、同僚に誘われ瀬渡しによるメジナ釣りに一時的めり込んだ。が、或るとき最干潮で帰港した釣り船から、自力で岸壁に上がれなかったショックで、それ以来殆ど磯釣りは止めていた。

ところが、この町に住む大学の先輩から、船による錦江湾のアジ釣りに誘われた。余り気乗りがしなかったが、そこそこ釣れたので、以来アジやサバや鯛釣りに同行するようになった。一昨年の冬からイカ釣り、昨年6月からアユ釣りを彼の指導でできるようになったが、これらの釣りはなかなか難しい。



### 草花の美しさと癒し

若い頃全く草花に興味が無かったのに、孫の誕生記念に植えたびっくりグミが、5年ぶり赤い実をつけた事や、従兄弟から貰ったのうぜん桂に、綺麗な色の花が咲いた事を切っ掛けに、突然興味が沸いてきた。庭と呼べる土地がないので、プランターに季節の花を植えて、ブロック塀に飾る楽しみを今年になって覚えた。しゃくなげや、藤や、バラ、つつじ等を見るために遠出することも度々で、道の駅等で買い集め

た40数鉢の花を、楽しんでいる。水遣りも楽しみの一つになった。何故こんな気持ちになったのか当の本人も判らないが、花は眺めているだけで心が和んでくるから不思議である。



### ブログの開設、南国暮らしの会との関わり

昨年9月にブログを開設した。数年前頓挫して2度目の挑戦である。同時期に始めたSNSにも載せねばならず、2つのブログが重荷になり、SNSは8ヶ月で閉鎖した。

文章重視の形態であるが、たまには写真も載せたいので、外出時はデジカメ持参が多くなった。加入している鹿児島市の歴史愛好会の史跡廻りは、ブログの格好の題材になるから当然持参するが、釣り、ゴルフ、グラウンドゴルフ、旅行、飲み会、登山等にも忘れず持って行く習慣がついた。

政治、経済には意識して触れないように、日常の出来事を中心の日記である。稚拙な文章なので、皆様の失笑を買ったり、失望を承知の上でアドレスを記します。ブログは多くの方に読んで頂くための公開日記であるので、お暇のある人はご覧頂ければ幸いです。ただ、旅行記は今年初めのクルージングと、飛騨高山や九州南部への国内旅行の3件だけである。

アドレスは

<http://akaeboshi.cocolog-nifty.com/>

です。

健康には人並み以上の自信があったのに、長時間のパソコン操作が原因か、とみに視力の衰えを感じたり、他の病気に対する恐れが最近沸いてきた。そればかりが原因ではないが、南国

での生活に憧れながらも、昔ほど強い願望では無くなった。結構日本の南国での生活を楽しんでいる所為なのかも知れない。しかし、この会の情報交換会やサロン会への参加は楽しみの一つになっているので、連れ合い共々可能な限り関わりを持っていたい。会員の旅行体験を聞くだけでも楽しいし、幾つか所属する会の中でも親しみを感じるユニークな人達が多くいるから。

### 第2の人生ライフプラン設計と 定年後「Plan→Do→See」 の棚卸し

九州支部 No.1282 岡田 辰信

今回九州支部特集と言うことで投稿の依頼がありましたが、平成20年度に南国暮らしの会に入会したばかりの新米会員であり、ロングステイの経験も、入会前の一昨年7月、会員番号1091番の長友夫妻と10日間のチェンマイでのショートステイだけですので、躊躇致しましたが、旅行の話でなくても良いと言うことでしたので、定年後の生活設計について、多少なりとも参考になればと思いお引き受けをした次第で有ります。

平成16年3月末、42年間のサラリーマンを無事退職し、今年で5年目を迎えました。定年後も元気で女房と二人平凡な毎日を過ごしております。

「定年後あなたはどのように第2の人生を過ごしますか？」と何処の企業でもライフプランセミナーが計画され、50歳代の社員が泊まり掛けで研修に参加、私も56歳の時ご多分に漏れず、一泊二日ではありましたが、鹿児島県霧島にある保養所で研修に参加しました。今回の投稿の話が来たとき、12年前にまとめた「私の第2の人生計画書」を本棚から引っ張り出し、退職して5年目の現実の生活と計画目標を比較確認してみようと思いました。

研修の時は老後生活のための収入源である公的年金と、存在した厚生年金基金と合算すると

まあまあ期待出来る老後生活と思いきや、ご多分に漏れず年金基金は運営が上手くいかなくなり、空中分解！で公的年金に殆ど頼る厳しい定年後の生活となりました。

さて、研修で立案した定年後の私の第2の人生「生きがいとアクションプラン」は下記のような3本の夢を掲げた目標設定をしておりました。

### 1 基礎体力の維持を図り、健康管理に留意する

- ・脚を鍛える（足は第2の心臓であり、老後は足から来る）
- ・視覚、嗅覚、聴覚、触覚、味覚の五感を大いに活かす
- ・気功、リハビリ体操、太極拳などの体操

### 2 精神の安定を図る心身の鍛練と心にゆとりを

- ・老後も無理なく継続で古武道の修得～座禅、古武道など

### 3 脳の活性化を図り、ぼけ防止を

- ・夫婦共通の趣味を持つ～社交ダンス、老後もできるゲームなど
- ・夫婦共通の話題を持つ～歴史探訪、国内・海外・温泉旅行など

上記の「生きがいとアクションプラン」の3つの目標に沿って実行している事を述べてみたいと思いますが、決して焦らず、即結果を求めず、の～んびりとやっています。

私は朝型人間で夜には弱い。就寝はいつも10時前後であり、起床は4時から5時である。目が覚めたら寝床の上で、自己流のストレッチから始める。寝たままでの腰のひねり（ゆっくり）、軽い腹筋、背筋、握力、肩の回転、アキレス腱など、立ち上がりスクワット（森光子さんと同様方式）、今年は起きたらすぐに3分間の乾布摩擦を取り入れた。お陰様で風邪を引きませんでした。

## 1 五感を活かし色々楽しみながら早足ウォーキングと途中休憩でも自己流ストレッチを実施。

- ・ウォーキング（朝食後30分から1時間して始める）ウォーキング時間量は90分位。万歩計付けて（毎日1万歩は至難の業）私は一週間3日から4日実行で一日平均8千歩
- ・ウォーキング開始前、帰宅後、家でもよく水を飲む（一日合計約2リットル位）
- ・5月から夏場は紫外線が強い～日焼け止めクリームを塗る、長袖、防止着用をする（私、昨年輕い皮膚ガンになりました。皮膚の老化は着々と進行中です、留意されたし！）
- ・運動公園のベンチで休憩＝自己流ストレッチ～背筋、腹筋、腕立て伏せ、スクワットなど
- ・運動公園には2つ池（加藤清正公施工の灌漑用水池）4月下旬は池周辺に千本の吉野桜が野鳥のさえずりを聴きながら森林浴（今年も2月中旬から鶯一年生が鳴き始めましたよ）
- ・コースの途中にある無名地藏や無名観音、水神様、如来寺の仏像を眺めて休憩も楽しい
- ・五感で体感した事を日誌に簡条書きで簡単にメモする（年間の合計歩数は150万歩位）
- ・万歩計は色々ありますがオムロン万歩計がお勧めです。その理由は：

必ずベルトに付けなくても良い。ポケットの中でもカウントする。

ゆっくり歩き、しっかり歩き、（早歩き少し汗をかくペース）、Kcal、km、が毎回、一週間記憶付き

- ・ウォーキングの10の効果（順天堂大学スポーツ健康科学部教授青木純一郎先生）但し効果は個人差があります。

- ①心肺機能の向上、②肥満防止とダイエット
- ③高血圧の防止、④善玉コレステロールを増やし、動脈硬化を予防する、⑤糖尿病の予防
- ⑥免疫力を高める、⑦足腰を強化する、⑧骨を丈夫にする、⑨ストレスを解消する、⑩心地よい安眠ができる

- ・快食、快眠、快便は健康の秘訣→私は過食気味でメタボ予備軍＝腹廻り体重減量に苦戦！



## 2 心身の鍛練と心のゆとりで居合道を習い始める

- ・平成16年4月宇土市広報誌に稽古者募集を知り、習い始めて5年となる
- ・古武道である居合道（無双直伝英信流＝むそうじきでんえいしんりゅう）を毎週土曜日夕方2時間稽古する
- ・ご指導の先生は英信流十段の射場先生、お歳は77歳、居合道歴54年、刀は真剣である
- ・私は今年3月に五段を取得、来年は京都で六段の昇段試験にチャレンジする予定（模造刀）
- ・剣道は20歳迄やりましたが（日本剣道連盟二段～〇〇知事の二段と違います）、高齢者には体力的に厳しいが、居合道は静かな動作で高齢になっても出来る武道と思います
- ・端正な姿勢、座禅の様な呼吸作用と居合道の動作によって胸部を拡げ肺を強め、また、心臓を強化し、血液の循環を促し気分爽快になる効果があるといわれています



居合道の形の1本目（前斬り）の抜付け



射場(師)先生（無双直伝英信流十段）と小生（左）

## 3 正式なタンゴ・ワルツが踊りたくて習い始める（独身時代はチークダンスが得意でしたが）

結婚40周年記念を契機にパークゴルフ（子供達から遊具プレゼント）を始める

国内・海外旅行を先ずは旅行業者の企画ツアーの参加から始める

- ・中学校の恩師（83歳）が日本舞踏教師協会の認定教師（退職後取得）と同窓会で知り、同級生3名、キューバンルンバ、チャチャチャ、タンゴ、ワルツ、サンバなど基本を平成16年から毎月2日（一日2時間）習い始め、今年で5年目になります
  - ・ダンスをされる方はご存じの通り、スタンダードとラテン種目に大別され、靴、衣装、組み方、音楽のテンポ、踊るステップ、が異なる。夫婦共々記憶力低下で良くステップ忘れる
  - ・「頭で憶えるのではなく体で憶える」とベテランは云く、当市のスポーツクラブのダンス教室にも入会し回数を増やすが成果は今一。夫婦共通の趣味が出来たと云う事で納得している
  - ・ゴルフはドライバーの飛距離は出ない、スコアは100を切らない、4月も108という結果（除夜の鐘も108少々早過ぎるスコアである）という事でパターオンリーの遊技に変身
  - ・グランドゴルフもパークゴルフもパターのみでプレーを楽しめる。玉を追掛けて結構歩くので健脚を鍛えられる。パークゴルフのルールはゴルフと同じ、運動苦手の女房も楽しいそう
  - ・特に海外旅行は夫婦元気な内に遠い国から…と経験者から聴くので、私達夫婦も実行中。今年も南国暮らしの会のメンバー長友、守田夫妻と東南アジアクルーズの旅を1月に実行。5月は北米大陸ツアー8日間の旅に参加予定が、例の新型インフルエンザでキャンセルとなる。
- 以上が、ライフプラン3つの目標に対し現在実施している5年間の実態確認です。

時の経つのははやいもの熊本宇土市に永住の地を求めて今年8月で30年になります。当区は昔は殆ど農業集落であり、私みたいな新参者は住民と巧く溶け込めるかと心配しました。当区は30歳まで消防団、40、50、60歳別にも会の名称があり70歳は老人会へと縦社会が現在もあり、年代別の交流会や区内組別スポーツ大会、校区别体育祭が行われる。当区の住民と早く顔馴染みになるためあらゆる行事や会合に参加した結果、年代別の役員や当区の三役も4年間させられ今年3月無事退任したが、更に深い人間関係の絆ができた。人生の先輩から「徳は積めるときに積んでおけ！」と言われたがその通り、今後も努力したい。

当区に39歳で転入してきて来年はもう古希を迎え老人会に入会しなければならない。月日の立つのが早いこと早いこと！そして余生は何年あるのか？誰にも分からない。

退職して5年目「ライフプラン設計の目標と現実の棚卸し」をしてギャップはかなり大きいですが、今後も目標を継続していくには「夫婦共々健康でボケない事」ではないでしょうか。

親父は77歳である世へ旅立った。私の当分の年齢目標は77歳をクリアーする事である。そして次の目標は日本の平均寿命の年齢だが、それ迄公的年金の支給体制は有りますかね。

## 次のLSも台湾・埔里とバリ島か？

関東甲信越支部 No.1307 河野 徹

只今、台湾2ヶ月、バリ島1ヶ月のLS中です。秋には再びLSを予定しております。チェンマイ、ペナンも検討しておりますが、やはり埔里（台湾）とエコービーチ（バリ島）に心惹かれます。

それは両者とも以下の理由です。

- ①人々の優しい微笑と溢れんばかりの親切
- ②美味しく、美味しくて安価な食事と果物
- ③日中は少々暑いですが、朝夕は爽やかな涼風で気持ち良く過ごせる環境、椰子の木陰を通り抜けてくる風は「一吹き千両」です。

現地の人々との交流を求めてステイしている私たちはあまり観光はしていません。ただお気に入りをお一つご紹介いたします。

台湾・埔里の「木生昆虫館」は色々な種類の蝶が飛び交う大きな網がこいのなかを回遊できます。蝶は種類により好みの木々があり、それぞれの木の周りには同種の蝶が群がっています。日本では三百数十種と言われていますが、台湾では四百数十種の蝶が居るそうです。

ここ埔里は蝶の産地で数十年前までは蝶の標本やコースターを生産していました。館内には台湾と世界の蝶がところ狭しと並べられています。

南米の世界で一番美しいと言われている蝶や、3頭で二千四百万円の交配モデル（左右非対称のものとその親蝶）には驚かされました。

甲虫類のコレクションは「ヘラクレス」をはじめ種々の甲虫やクワガタ虫はなかなかのもの。ナナフシなど生きている虫をケージから出し、手に乗せたり胸に止まらせたりしてくれました。瞬く間に時がたち閉館時間となってし



蝶の飛び交う網囲いの中で

まいりました。

最後に 84 歳の館長さんと写真を撮り、昆虫館を後にしました。また感動を求めて秋には再度訪問予定です。



昆虫館館長と一緒に

埔里のボランティアは特別親切で、面倒見が良いです。

- ①観光地、眺めの良いところ、面白いところへ車で案内してもらった。[日月潭、慈母廟、中台禅寺、鹿港(ルーカン)、蛍見物、紹興酒の工場]
- ②観劇、コンサートにさそってもらった。
- ③美味しい食堂、飲み物屋、肉まん屋、焼き芋屋、を教えてくれ、食べていないと云うと、買って持ってきてくれる。
- ④病院を紹介、診察に立会い、通訳してくれる。

#### 《LS についての相談先》

- 埔里鎮(市)観光課 鄭敏紅さん [在日9年、日本語読み書き堪能な親切な女性、問い合わせ了解済み(アドレス、TELは河野に問い合わせ下さい)]
- 日本語、英語不可の格安ホテル(東峰大飯店)の予約は No619 の鈴木幸男さんにお問い合わせすると快く引き受けていただけます。奥さんが台湾の方なので確実、迅速です。

バリ島の6月は涼しい風が吹き始める良い季節と言われています。そして、バリ・アートフェスティバルがあります。バリ島最大の芸術イベントで、観光客向けでないほんものの芸術を鑑

賞できます。

メイン会場はデンパサール郊外の「バリ・アートセンター」です。屋台の立ち並ぶ中を歩いていくと、野外ステージ、屋内ステージが5つほどあり、約1ヶ月間に渡って毎日各種芸能公演やコンクールが行われます。

見逃せないのが初日に行われ、大統領も参加、観覧するオープニングパレードとオープニングステージといわれています。

暑い中のパレード見物は遠慮して夜8時よりのステージを鑑賞しました。5000人収容の野外ステージは6時頃にはもう7割の入りです。

無料ということもありますが、大統領夫妻と一緒に鑑賞というのが人気です。

黄昏のなか黒々とした椰子の木の並木が背景となりその中をそよ風が吹き、とても心地よいです。

VIPの入場の後、8時の開演時間を10分ほど過ぎて大統領夫妻の入場です。まず最初は少女10名程度による歓迎のバリ舞踊、これがまたなかなか決まっています。上手です。

主催者バリ州知事につづきユドヨノ大統領の挨拶はゆっくり、はっきり分かり易くなかなかの演説上手でした。

昨年優勝した素晴らしいガムランの演奏をバックにステージが開始されました。王子が悪人に地獄に落とされた父王を助けに行く創作劇です。1時間半の長丁場も観衆を飽きさせず、インドネシアで今人気一番のコメディアンとその女弟子との遣り取りには会場が沸いていました。ラストは約50人の女性による水の精の踊りの中、愛嬌のあるちょっと太目の龍に主役の王子が乗ったの80人程度の舞踊は見事なものでした。

また別の日、日本人舞踊家による『レゴン桜』も見に行きました、翌日の新聞の一面に写真入でなかなか良かったとの記事が出ていました。家に帰るとちょっと疲れますが、本物のバリ文化に接した満足感に満たされます。

バリ島での宿泊地のここ、エコービーチはインド洋に繋がる海で良い波が来るためサーファー

たちが大会に向け練習をしています。綺麗な海に沈む夕陽は美しく素敵でした。

こちら台湾・埔里と同様、朝晩は爽やかなのですが、日中炎天下は暑くてたまりません、熱中症になってしまいます。

6月なので太陽は北回帰線の近くにあるはずですが、南半球といっても赤道直下（南緯7度）なので、歩いているのはたまりません…。

『南国暮らしの会のメンバー小林さん宅』にお世話になっていますがとても素敵な豪邸です。空港より約1時間、クタビーチより約40分の綺麗な海岸のそばです。エコービーチより徒歩で数分の郊外で、前の草地には二十数頭の牛が草を食べている長閑なところです。

240坪の広い敷地にハイビスカス、ブーゲンビリア、プリメリア、そのほかいろいろな種類の蘭が咲き乱れ、その中でも5年ものマンゴーの木には実がたわわに実り南国の趣があります。ゴールデンとキンタマーニ（バリ）犬とのハーフ3歳の同体児の雄と雌の『シイルン君とエファちゃん』が可愛くてたまりません。

ソロの土族出身『アリ』さんの料理はセンスが良く、美味しいので太ってしまい困ります。

ここで、私が一番気に入っているのはバレ・



マンゴーの木の前で

ベンゴン（あずまや）でのマッサージです。3m四方の大理石の床の上にベッドがあり、壁が無いので涼風が吹きぬけます。9月に結婚予定の18歳の可愛い娘にプリメリアの香り漂う香油で優しくマッサージをして貰うとまさに王侯貴族になった気分です。

素敵な台湾とバリ島のステイに中毒してしまいました。

#### 《価格情報》

##### 【台湾・埔里】

格安ホテル（東峰大飯店）2,400円／日・部屋、24,000円／月・部屋

一般ホテル（アポロホテル）平日割引 5,400円／日・部屋、通常 8,400円／日・部屋、朝食付き

サービスアパートメント（3LDK） 45,000円／月 [光熱費別途]

「木生昆虫館」入場料 450円／人

##### 【バリ島】

小林邸 35～55USドル／日・部屋、3食、洗濯付き

マッサージ料金 2,000円／2時間



愛犬『エファ』とバレ・ベンゴンの前で

# マンション暮らしより南国暮らし

関東甲信越支部 No.922 榎尾 隆之

## サラリーマンにはマンションは買えない

2009年に入ってから、マンションのバーゲンセールはまだ続いています。東京23区では2006年から2007年にかけて、資源インフレの影響もあって、占有面積が変わらないまま物件価格だけが上昇しました。2008年には物件価格は急上昇して、マンション平均価格が6,000万円を超えるというバブル期以来の異常事態になりました。

一般的に無理なく買える住宅は年収の5倍までと言われていますが、東京都の勤労世帯年収689万円で考えると、もはや東京23区のマンションは普通のサラリーマンの手に届かない価格になりました。我々の子供世代30代の年収400万の若者が頭金なしで買えるのは、無理しても2,500万が限度です。

これでは売れ行きが止まるのも当たり前。買える値段まで下げなければ売れるはずがありません。売出し時点の価格より1,000万もの値引きのケースも出てきました。マンションの価格が下がった今はむしろ、買い時とのご意見もあります。本当にそうでしょうか？

初めの1年の返済月額と修繕・管理費用や一時費用の見積を見て、マンションを買うかどうかだけで購入を決めるのは、非常にリスクが大きいと思います。

住んだあとで、維持管理などの費用が想定以上にかかることを考えても、長期の住宅ローンが無事に完済できるのかどうか。若者ならば、さらに、出産・子育て、教育費負担などの費用の増大はもとより、退職時に貯金が残るようなお金にも一定の余裕があるライフプランが立てられるかどうかで判断する必要があると思います。初期の返済月額ではなく、35年にも及ぶ返済総額に目を向けるべきです。最近では若者が返済できなくなるトラブルが発生しています。

## 南国では賃貸暮らし

私たちシニアも、退職後にマンションを購入するなら、本当に投資に見合う妥当な物件かどうかで判断します。提携ローンの設定がある場合には、物件の価格は高いものになっている可能性があるため、慎重に見極めたいものです。

退職後は賃貸マンションの方が良いのかも知れませんが、南国暮らしもその延長線上にある暮らし方だと思います。

南国暮らしの際、圧倒的多数の方が、コンドミニアムなど賃貸の施設を利用されています。

日本に生活の基盤を維持しながら、寒い冬の間だけ数ヶ月南国暮らしをするという渡り鳥のような優雅なやり方の方なら賃貸は当然です。

ただ、地域によっては、コンドミニアムが1年、2年など年の単位でないと借りられない場所があるようです。そうした場合、短期ならホテル住まいになりますね。

シニアの私たちが、住み替えの延長で、南国暮らしを志向するならば、日本国内にある持ち家は賃貸に出しましょう。南国では、賃貸マンションないしコンドミニアムのような所に暮らせば、費用は月額、6～7万円です。

一時帰国の日本滞在時には、息子夫婦の住居に寄宿しましょう。（もっとも、経済的に余裕のある方は、持ち家になります、当然です）

ところが、南国暮らしには続きがあります。80才を過ぎた後の暮らしです。南国暮らしを卒業した後にまだ、15年や20年の暮らしがあることです。それは、日本ですか？南国暮らしですか？あらためて、高齢者向け住居が必要ということに思いあたります。

そこで、今日の日本の住宅事情を前提に、年代別の住み替えについて考えてみました。

## マンションは“ついのすみか”になるか

今、販売されている新築分譲マンションは“ついのすみか”になるのでしょうか？

現実には建物の老朽化、居住者の高齢化、マンション管理・修繕への無関心、良識なき者のマナー違反など、“ついのすみか”を阻害する要因が目につきます。

特に、長期修繕計画の未整備や修繕積立金不足があり、マンション管理運営が適切になされていないと建物メンテナンスが行き届かず、マンションの寿命を短縮させています。

物理的な劣化。外壁や屋上防水・鉄部塗装、また、受水槽やエレベーターなど、重要部位の劣化は日常生活にも悪影響を及ぼします。長期使用による風化・老朽化も物理的劣化です。

機能的劣化。電気・ガス・水道のライフラインや防犯設備の機能面の劣化やブロードバンド通信、ケーブルテレビ設備などの陳腐化が起こります。

社会的劣化。一昔前までは部屋数の多さが好まれたので、2LDKよりは3DKを希望する人が多いものでした。今では一部屋当たりの広さが重要視されるようになってきました。子供の成長や、子育てを終了後夫婦2人になった時の暮らし方によって、快適と感じる住空間のあり方が変化します。

私は、「マンションを永住の住処と考えることに無理がある」というように思います。

## 南国暮らしを前提に、住み替えプランを

南国暮らしを前提にすれば、モデルケースとして、次のように考えればうまくいくのではないのでしょうか？ 大方の方のご意見を伺えれば幸いです。

### 就職、結婚期：

まあ、35才くらいまでは、賃貸アパートか賃貸マンションで暮らし、将来の持ち家のために自己資金を貯金する時期です。子供が生まれても、しばらくは住み替えなどで、この時期を延長することもあります。

### 子育て期：

子供が小学校から大学までの時期。一戸建てかマンションを購入して持ち家に住む時代。家族がそれぞれ快適と感じる住空間を必要とします。35才くらいから60才くらいまでは、同時に、住宅ローン25年の返済期間になります。

### 退職前期：

60才くらいから65才くらいまで、まだ年金暮らしに入れないので働くこととなります。

住まいは子育て期の住居を使うか、子育て期の住居を子に譲り、自身は賃貸マンションなどに移るか、考え方により微妙。気の早い人は、仕事はやめて、南国生活に入ります。

### 退職後期：

65才くらいから80才くらいまでの健康期間。賃貸マンションなどに移るか、南国生活をします。海岸のリゾートマンションや田舎暮らしを選択する人もいます。

### 高齢期：

75才くらいから100才くらいまで、健康問題や介護の必要が出てきます。ケアハウスや高齢者用施設に入居するか、自宅で介護を受けるか、現在まだ暮らしのありようが決まらず、混沌としている年代です。大抵の人は深く考えず、成り行きにまかせているのではないのでしょうか？ 夫婦仲が良く、2人とも健康状態が良ければ、老々介護も可能。娘を持った人は、娘夫婦にやっかいになるのがほぼ理想に近い。

子育て期および退職前期が、持ち家に住む時代となり、その期間は約40年です。一方、新築分譲マンションの耐用年数もほぼ40年です。マンションは“ついのすみか”ではありません。

持ち家が土地付き一戸建てに住んだ幸運な人は、家と土地をご子息に譲り、ご自身は退職後期から南国生活とか、海岸のリゾートマンションを選択するのが良いのではないのでしょうか？ 持ち家の維持管理からも解放されます。

早期退職後 最初のロングステイ 10年来の夢実現  
ホーチミン、プーケット、チェンマイ 各1ヶ月滞在(12~3月実施)

## 夢のある初めてのセカンドライフ その結果は？

関東甲信越支部 No.998 長谷川 英男(伊豆在住)

思いを述べる前に、まず経緯から昭和23年生の団旗世代自動車会社に41年勤務 07年10月早期退職し、08年2月ホーチミン、プーケットに事前調査旅行後 今回初のロングステイを実践体験。

【寒い冬が大の苦手で日本が好きで独身自由人、冬の間は暖かい東南アジアでのんびりやもめ暮らし】

### 近況

#### 定住地

- ・川崎(実家)より伊豆山中(伊東と修善寺の中間)の別荘地内のボロ屋に09年3月移住 川崎には、諸行事のため、月1回程度戻り【友人と馴染みの飲み屋】にご挨拶
- ・標高650mの所にあり、夏は涼しく冬は寒く凍結し雪が積もり、野生の鹿も住んでいます。

#### 趣味

- 1) 鮎釣り・・狩野川を主体に実践 但し、最近 鮎のアタリが弱く醍醐味薄れる(鮎の習性変化?)
- 2) 野菜作り・・市の農園を借り07年より開始。順調に収穫 特にニンニク、空まめ、玉葱は自作
- 3) 株式投資・・じっと我慢の子 現在徐々に回復中 【オバマさん頑張ってる】
- 4) キャンプ・・最近ご無沙汰(年1回程度) 今年6/末~7/末の1ヶ月 北海道の気候とグルメ満喫予定
- 5) 手打ちそば・湿度に左右され、そば切れが多く苦戦中 更に勉強

### セカンドライフ構想(10年来の夢)・・・

#### 冬季ロングステイの実践

寒いのが大の苦手(狭心症、高血圧が持病)日本を逃れ、暖かい東南アジアに行き、市民生活に溶け込みのんびり観光と屋台で大好きなビールを楽しむ

#### LSへの憧れから実践まで

- ・30歳以降、会社の休みを利用して東南アジア(フィリピン、ホーチミン、韓国、バンコク、ペナン、台湾、シンガポール等)に短期旅行し、人柄、食事(屋台)、果物にはまり、定年後のLSに憧れる。
- ・08年2月早期退職後、LS事前調査旅行実施(ホーチミン、プーケット各2週間滞在)

### 今回初めてのロングステイ実践

#### 訪問地と滞在期間

- 1) 12/19~1/17 ホーチミン  
・・・6回目の訪問
- 2) 1/17~2/17 プーケット(バンコク経由)・・・2回目の訪問
- 3) 2/17~3/16 チェンマイ(バンコク経由)・・・初めての訪問

宿泊場所 サービスアパート各1ヶ月間利用(日本にて事前予約)

飛行機 今回ANAマイレージ4.5万マイルを利用してチケット取得(燃料サーチャージ等諸費用のみ実費)

### 初のロングステイに思う

#### 1) 生活スタイルの違い

今までの1週間程度の短い旅とは生活スタイルが大きく異なることが第一の違い。短期旅行だと、折角来たのだから旅程を詰め込み、楽しみの後は疲れが残るが、長期滞在であると、【時間に余裕があり、やりたい事を楽しみ、疲れたり気が乗らない時はのんびり休める自分の生活スタイルの実現が可能である】

#### 2) 思いがけない日本ホームシック

自分でもビックリ! 現地の食事環境も好きで慣れていて、一人旅も大好きで問題ないと思っていたが、滞在2ヶ月目のプーケットにて、日本食(特にご飯。現地で食べたが匂い?何か

が違う)と日本語(日本人が少ない、私の英語発音では通じない)のホームシックに思いかげずかかってしまった。

対応 日本食・・・日本そば,豆腐,キャベツと醤油を購入し自分なりの味で料理

日本語・・・スカイプにて日本の友人と交信及び日本語ツアーに積極参加

### 3) 暑く感じた気候 厚く感じた現地の人

朝夕は比較的涼しく過ごし易いが、昼間は暑く老体には流石に堪え、昼間の外出回数を控え且つ、休養日を設ける計画的な生活をスタイルとした。

屋台,市場,食堂,ローカルレストラン等で多くの現地人と接触したが、裕福でなく貧しくて必死に生活している人でも、明るくて人柄が良いが多いのには驚かされた。

(もちろん、ぼったくる、だます、盗む等悪い人は、一部にいるが)

又、貧富の差が想像以上に激しく、貧しい人が圧倒的に多く、一部の人はずごい金持ちの世界で、比較的平等な日本に生まれての境遇には改めて感謝したい限りです。

### 4) あってない現地の物価、地域にあった現地の物価

外国での私の買物の基本は、【相手の言い値の50%が目標】で交渉している。今回も白い麻風の薄いスラックスがほしく、基本に沿って購入したが、その結果 高い買物をしてしまった。店により、最初の言い値自体が大きく異なっ

たり、バーゲンをやっている店では最初から安い表札料金で基本論が大きな勘違いであることを痛感した。やはり、買物の基本は、【事前調査比較を実施し相場を把握した上で購入する。又、その額で納得できなければノーと断り買わないポーズをする事も重要】駄目なら相手もノーと言うし、結構まけてくれる事が多い。又、同じ物でも、プーケットとチェンマイで値段が違う。今回は、気に入った色とスタイルなので納得している。

### 5) 今回遭遇した災難

日本でも海外でも災難には今まで殆んどあったことはないが、今回の経験は下記。

- ・盗難(ひったくり)・・・ホーチミン繁華街歩道にて(幸い被害なし)貴金属店で両替し屋台飲食後、2人組のバイクに財布狙われる
- ・サイドボード焦がす(あわやボヤ騒ぎ)・・・プーケット部屋にて(幸い注意なし)停電しフロントよりプラスチック板固定のローソクをもらい、ガラス製灰皿に置き就寝。朝起きるとプラスチックが溶けて灰皿が割れており、木製ボード焦がす。
- ・目の下虫に刺され腫れる・・・プーケットにて(幸い大事に至らず病院にはいかず)日光浴中、目の下付近に違和感感じ手で触ると大きな蟻?がおり【チクリ】と痛み その後、腫れてきて病院治療考慮。クレジットカード保険による現金払いは後手続きが面倒なため、キャッシュレス可能か国際電話でカード会社に確認 事前連絡でOK

## ロングステイ総括

想像した通りのロングステイ生活 今冬も継続実施決心

【南国生活を楽しく満喫した有意義な充実した生活】

【時には、のんびり休養ゆったり生活】

【物価の安さを活用した貨幣価値の利用 更に今回は円高効果の恩恵】

今冬は、12/中～4/初をターゲットに計画

ホーチミン並びにチェンマイは継続滞在し、後はフィリピンの田舎が候補地 充実したLSの実現の為の課題

- ・パソコン持参によるインターネット、メール、スカイプのフル活用 OK
- ・バス、自動車を利用した地方都市への訪問と情報収集
- ・暑い昼間の過ごし方
- ・多国(3カ国)訪問のためのエアチケットの安価確保

尚、今回訪問した滞在地の環境と感想私見・・・次項にまとめています。



## ロングステイ訪問先の個人調査内容と感想

### まえがき

個人的印象を書く前に、各人の思いがあり、異論を唱えることや気分を悪くする方もいると思いますが、あくまでも私の経験した範囲での勝手な私感ですので悪しからず。

	ホーチミン	プーケット	チェンマイ	
宿泊	名称	duduホテル	ウエルカムイン	ヴァンアマンション
	場所	シロビンク街ドコイ近くのレタトン通り(バンタン市場まで徒歩15分と便利)	パトビ-チ200通り(プーケット最大のリゾート地パトビ-チより300m)	タニン市場横(タニン市場はチェンマイの中で大きい庶民市場)
	料金(月)	630ドル	21000バーツ	24000バーツ
	日本円	57000円(88円/\$)	56000円(2.6円/バーツ)	67000円(2.8円/バーツ)
	部屋数	1	1	2
	朝食	有	無	無
	バスタブ	有	無	有
	キッチン	無	無	有
	インターネット	マイル-ム(有線)	マイル-ム(無線)	マイル-ム(無線)
	ハットメーカー	毎日(シャツ週1回)	毎日	週3回
感想	日本人オーナーで、8室のベトナム式建物で落ち着いた感じが、朝食は和洋食の隔日尚、ベトナムには長期滞在の場所はまだまだ少ない	ビ-チ近くで、15部屋有名リゾートで繁華街に近い割りにしては安価尚、ビ-チより離れたナイ通りに安いが所ある	50部屋でセキュリティが良く建物綺麗、繁華街まで車で約10分、近くに大学があり学生多く市場に近く超便利尚、チェンマイのアパートは探せば非常に安い所が多い	
気候	温度	30 前後で暑い朝夕は過ごし易い	32 前後で暑い朝夕は過ごし易い	標高が高く28 前後過ごし易ククーラーは常時不要。尚、3月から暑くなり、12~1月は長袖必要なほど涼しい
	雨	乾季であるが、近年はスコール以上の時間雨が時々降る	乾季であり雨は基本的に降らない	
	特記項目			3月から排気ガス等で空気が悪い
交通	タクシー	市内到る所にあり、初乗りも70円と安い	メータータクシーは殆どなく交渉制。ツクツクがタクシー代わりに料金交渉制で結構高い。初めは料金を吹っかけてくるのが常識	メータータクシーは殆どなく交渉制。ツクツクがタクシー代わりに料金交渉制で料金は良心的。更に安いのは、ソフオ(小型トラック)でツクツクより安いが行き先が不明確であるが、慣れれば便利
	庶民の足	バイク(ホンダ)を買うのが庶民憧れで、その数は信じられないほどすごい。バイクタクシーもあるが、不安定。	バイク、レンタルバイクが多い	ソフオが基本であるがバイクを持っている人が多く、古い日本車が多く走っている
	市内バス	走っているが外人は行き先不明で乗りにくい	タウンとビ-チ間のバスがあり70円と安い。但し、ビ-チ間は走っていない	殆ど見ない
	地方バス、電車	定期的にありとにかく安いが時間がかかる。	島なので殆どない	定期的にありとにかく安いが時間がかかる。
	特記事項	・バイクの運転マナーが悪く、歩道も走り、信号無視は当たり前で歩行者優先でなくバイク優先 ・日本の国際免許では運転できない ・自由経済体制であるが、社会主義国家であり、公安の力は想像以上に強い。	500m程の距離でも、600円と吹っかけてくるので、外人もあまり必要以外乗らない。又、タクシーは停車待ちしていることが多いのでクーラーが効いていない暑い。	料金は交渉すれば安くなるので、高ければ【はっきりノー】といえ安くなる。駄目なら他車を探す
食料食事	コンビニ	殆どない	どこにでも日本と同じローソン、7-11があり便利	
	スーパーマーケット	大型デパートができていますが、私はドコイ近くの国営デパートを利用	街のほぼずれに大型ショップがある。尚、2年前にできた繁華街真ん中のジャックセイロンは総合ショップでなんでもあり清潔で安く便利。	街のほぼずれに大型デパートがある。庶民は、殆んど市場を利用
	市場	バンタン、チョンクの2大市場があり、安くて面白く、料金は交渉制 尚、夜6時以降は営業していないので注意	市街には少ない	市内にはたくさんあり、なんでも有り非常に安い。食堂と共に、おぞうさいからふかしたご飯(茶碗1杯20円)まで売っている 現地人は家では食事は作らず買って持ち帰ることが多い
	レストラン	国際食豊かで、料金はピンからキリまである。	国際食豊かで、料金は全体的に安い	
	屋台	現地人が利用する路地屋台(プラスチック座椅子)は外人には衛生面心配。 お勤めは、夕方組み立てできるバンタン市場横の屋台街はメニューまさ安さ共お勤め外人客と比較的裕福な現地人がバイクでやってくる	レストランやショップの間の空き地に有り、テーブル、椅子も多く結構大きな屋台がある。尚、屋台の中でも、移動屋台が非常に安い。	屋台はナイトバザール、サンデーマーケットにたくさん見られ安い。 尚、現地人は、屋台より市場を利用
	日本食	レタトン通りに集中してあり、料金は現地食より高いが日本より安い	2~3軒あり、なかでもジャックセイロン内の富士はお勤め	数件あり、料金は現地食より高いが日本より安い
	特記事項	とにかくバンタン屋台がお勤めで毎晩通ってました(つまみ2~3品とビール小瓶5本飲んで700円以下です)	・鳥のから揚げとも焼きがうまい 又、トムヤンクン系は美々でやはりうまい。辛うさも調整(ノースパイス等)してくれる ・フルーツの種類が豊富で新鮮で安くはまる	
観光見所	市内	ドコイ通りの雑貨洋服ショッピング、市場(雑貨、食料、洋服、ミリタリー用品)、国営建物、ベトナム戦争歴史館がメイン	・国際リゾート地であり、たくさんのビーチがある。 パトビ-チは、3kmビ-チパラルで国際人が日光浴であふれている ・ニューハーフジョ- (オカマ)は、スタイル抜群の女性がいる価値有り	・仏教国だけあり、お寺が多い。 ・ナイトバザール、サンデーマーケットでのショッピング & 食事
	近郊	ベトナム戦争クワンソル、メコン川クルーズがあり、シンカフェウリストのツアー(英語)が安い。但し、他の日本語ツアーは若干高い。	・海及び山のリゾート、スポーツがたくさんあり、多種の国際人が多く参加	エレファントやトレッキング等山のリゾートが多い
	地方	バス、電車が安く便も多い。ニャチャン、タラツ、ハイ等までバスツアーが多くあり内容も充実。特にシンカフェウツアーは安く外人観光客の利用が多い	島なので殆どない	バス、電車が安く便も多い。
	私の参加したツアー	・カト-メコン川クルーズ(1泊2日) ・ニャチャン、タラツバスツアー(5泊6日) ・クワンソル、アダイ教会ツアー	・サイモンキャレション(ニューハーフジョ-) ・カヌー、船による島巡り ・ラフティング & トレッキング & エレファントジョ-	
	特記事項	バスによる地方ツアーが安く内容も充実している。特にシンカフェウリストがお勤め	ニューハーフは、女性より容姿抜群、プーケットの女性はあまり美人がいないので、女性不信に陥ります。プーケットには東南アジア諸外国人が純粋のタイ女性は少ないとのこと	

		ホーチミン	プーケット	チェンマイ
両替	場所	飛行場、銀行、ホテルで両替可能であるがレートが安いので、貴金属屋で両替。尚、看板を出した両替商はない	飛行場、銀行、ホテルで両替可能であるがレートが安いので、看板を出した両替商で交換(店によりレートが違い、もちろん為替変動により、レートは変動するので、為替に敏感になつた)	
夜の遊び及びスパ、マッサージ	ビアバー、ショットバー、ディスコ	一般的に少なく、現地人が行く店があるみたい	オープンショットバー的で飲むだけ店がたくさんあり、全体的に料金も良心的但し、ぼったくりの店も一部あり要注意	オープンショットバー的で飲むだけの店がたくさんあり、全体的に料金も良心的
	カラオケバー	腐るほどあり、昔の日本並み(今の日本は外人が少なく料金は比較的安い)に料金が安い。	殆ど見ない	3軒程度あり、昔の日本並み(今の日本は外人が少なく料金は比較的安い)に料金が安い。
	マッサージ	フットマッサージがたくさんある(料金は、チップ込みで1H1000円)	タイマッサージ、フットマッサージがたくさんあり、呼び込みが多い(料金は、1H700円)	タイマッサージ、フットマッサージがたくさんあり、呼び込みが多いが料金は安い(料金は、1H400円と安い)
	スパ	たくさんあり、日本より安いのが比較的高い	たくさんあり、ジャグジー付だと結構高い(日本より安い)	たくさんあるが、内容不明
	特記事項	個室の場合、マッサージ女性が特殊サービスを仕掛け、高額なチップを要求してくるので要注意(やり方がうまい)	・超美人の女性が日本語で飲みに行こうと誘いをかけてくるが、高級店と連携しているので要注意・・・私は我慢して断りました。 ・タイはエイズが多い所、細心の注意を	・個室の場合、マッサージ女性が特殊サービスを仕掛け、高額なチップを要求してくるので要注意(やり方がうまい) ・タイはエイズが多い所、細心の注意を
災難との遭遇	盗難	ホーチミンにて ・歩道を歩いている時、バイクが後ろから体の右横に接近し右側に注意を払っていると、左側のポケットから財布が落ちた。もう1人が抜いた気配。幸いにも私は財布にチェーンを付けていたので落下しただけで被害なし。(2人組で、その時は両替後屋上で飲んだ後の出来事。狙われた見たい) 尚、現地人でも被害にあうので要注意		
	自分の不注意	プーケットにて【危うくボヤ騒ぎ】 ・停電発生時、フロントよりローソク(プラスチック板に固定)をもらい、灰皿の上に乗せ就寝、翌朝起きるとプラスチックが溶けて灰皿が割れており、ベッド横のサイドボードを焦がした。⇒灰皿の上で安心と考えたのが失敗。就寝時は必ず火を消すのが重要		
	ケガ	プーケットにて ・バトンビーチにて日光浴中 目の下付近を虫(大きな蟻?)に刺され、腫れと痛みが2~3日引かず、眼科病院行きを検討。可能であればクレジットカード(ゴールド)を利用してキャッシュレス診療を希望(現金払い後清算だと書類等めんどう)⇒持参したカード保険対応問い合わせ先に電話し確認⇒結果としてキャッシュレス可能(但し、初回は保険会社へ現地から登録確認が必要) 尚、幸いにも、その後、腫れと痛みが引き難を逃れた・・・連絡先を事前に明確にしておくが便利		
	恥を掻く	ベトナム ニャチャンにて ツアー参加時、ガイドに乗らされ国際カラオケショーが始まり、各国(7カ国)の外人が指名され歌を披露。日本人は私1人のため、強制指名され、世界共通の日本の歌がないので非常に困った。ガイドが【スキヤキ】【さくらさくら】でも言ったが、歌詞がはじめしかわからず結局歌えず恥を掻いてしまった。⇒今後は国際的に通じる日本の歌を是非覚える必要がある。		
	1人旅の不安	プーケットにて ・ツアー参加時、帰りの便で大型バスからマイクロバスに行き先別に乗り換える機会があった。大型バスの約50人が次々と小型バスにのり、最後に私だけ大型バスに15分ほど取り残され非常に寂しく不安な思いをした。私は1人でツアー参加し他に日本人もいなく、英語もほとんどできず、宿泊場所もミニアパートでガイドも知らない所なので、案内が最後に廻された模様⇒やはり1人旅には最低限の英会話力が必要と強く痛感した場面である。		
	特記事項(お徳情報)	タイには、 ・2000バーツ以上公式な場所で買物をすると、出国時一部税金が戻る制度(VAT?)があり、7%程度の返金がありお徳です。		
ロングステイ実践に思う	過ごし方スタイル	○: のんびりしながら時々地方探検旅行	○: 国際色豊かな優雅なリゾートライフ	○: のんびり安価な市内スタイル時々地方探検旅行
	要因	①物価も安く市内、地方への交通の便も良く、地方訪問も容易に出来る。 ②地方観光しながら、それ以外は、ホーチミンでのんびり生活(屋台等)ならよい所	①遊びには困らない。 ・屋間は、島付近の観光及びビーチ関連の料金も意外に安く豊富であり、 ・夜は、食事、レストラン、ショットバー、gogoバーどこにもある。 ②食糧も、コンビニが腐るほどあり、大型スーパーに行けば一部日本食以外は何でもあり安い。 ・一番安いのは、移動屋台で購入し、ホテル、ビーチで食べる(ベトナム並み) ③金を使えば殆ど楽しめる国際リゾート地である。物価も場所により色々あり、国際リゾートの割に安いかも。	①物価が全体的に安く日常生活はしやすい。市内への交通の便も良く地方訪問も容易に出来る⇒詳細調査要(今後の課題) ②住まいの料金は安く数も豊富。ペストは、ヴィアンピアンマンション位の綺麗さと買い物利便性を備えターペー門、ナイトバザールに歩いていけるところが探せばある。 ③気温は屋間は3月以降から暑くなったが朝晩涼しくホーチミンとプーケットより過ぎ易い ④日本語が結構通じる。又、英単語も通じるし、人柄も良い。又、日本人も多く万が一には対応可能 ⑤ナイトバザール、サンデーマーケット等徒歩圏内より若干離れているが、歩いていけないことはなく、見る場所は広い。 ⑥ツアーはトレッキング、エレファント、現地村見学、いかだのり等ある
	課題	①ホーチミン屋間の過ごし方(場所)。 ②繁華街の治安は思ったほど良くなく。運転マナーは最低で、特にバイクは要注意 ③カラオケ通いは、好きなだけに経費の増加	①地方観光を望むならLS地の基点としてはどうか?ホーチミンと同じ環境を望めば、バンコク滞在もある。 ②難点は、日本語はもちろん、私のレベルでは英単語も通じない	
	総括	①今回のロングステイは予想通りで満足できる内容で、場所としては東南アジアを当面継続実施 ②ロングステイの過ごし方は、決められたことはなく、千差万別 更にいろいろな場所地域を見たい知りたい ③実施に当たっての必須条件 ・パソコン活用(自分の部屋)⇒インターネット、メール、スカイプによる情報把握、日本との会話、株及び生活管理 ・英会話力の向上(特にヒアリングと英単語)⇒より良い生活のためのコミュニケーションの向上 ・アクシデント発生時の対応力向上⇒インフラの整備		

## 総務部会の業務とは

南国暮らしの会の業務は基本的には事業部門と管理部門に分けられます。

総務部会は管理業務（事務局）を担う部門です。その中に総務委員会・企画委員会・規定必携編集委員会の3委員会があり、ケースによっては特別委員会も委嘱されることもあります。

総務部会は現在4名の理事が業務を担当しております。

総務委員会は5名、企画委員会は5名、規定必携編集委員会は6名の委員が在籍しています。

業務は多岐にわたりますが主な仕事をお知らせします。

### ・定款・細則等の改廃

定款を変更する場合は変更案を総務部会で作成し理事会に諮り、総会の議決を経て所轄庁の認証を受ける。（定款第50条）

細則の変更は原則2年毎に見直しますが緊急を要する場合は理事会の議決を経て会報に掲載しております。（細則第13条）

### ・予算案・運営案の作成

毎年期末（3月末）までに各業務部会から提出された予算案・運営案を纏め、経理部会と検討し理事会に諮り総会の議案にします。

### ・理事会の運営

日時の決定、会場予約、議案を作成し各理事に招集を案内しています。理事会は年/6～7回開催しておりますが、LSを楽しまれる理事もいますので寒い時期は開催しません。理事会の出席率は非常に良く纏まっております。議案は企画委員会で検討・作成、また各部会から要請の議案も検討し理事会に諮っています。

理事会終了後、速やかに議事録を作成し、役員・各国内外支部長に送付して報告しております。



理事会

### ・総会・役員会支部長会の準備

日時の決定、会場の予約、議案作成、委任状印刷、会報（春季号）に総会案内を掲載、委任状の整理（賛否票）、出席者名簿作成、総会当日の役割分担作成等、一番神経を使い多忙な時期です。また、表決権者確認（経理部会・会員部会・総務部会間でチェック）を行なっています。総会当日は理事全員が1時間前に集合し、会場の設営を行ないます。



役員会・支部長会



総会・設営



総 会

### ・総会後の業務

総会議事録の作成後、所轄官庁（法務局・東京都）に各所轄庁の様式に則った書類を作成し理事長同行の上、提出（6～7月末日迄）しています。

また、NPO法人としての問題点がある場合は東京都NPO担当部と相談もしております。

### ・会報「部会伝言板」原稿

理事会議事録の抜粋、細則改定報告、その期間の総務部門の主な活動報告を会報部会に原稿提出します。

### ・規定必携編集委員会

定款・細則の変更は原則2年毎に見直しますが「南の会・必携」も全般にわたり見直します。

現在会員にとって必要な事柄は？知りたい事は？等々を調べ既会員には会報を発送の時に資料として同封し、新会員には改訂版「南の会・必携」を送ります。

### ・ご理解とご協力を

当会は北海道から九州までと海外7箇所に在住されている約700名の正会員と家族会員500名強の会です。

会は東京都の認証を得ている非営利団体のNPO法人です。その為、会の業務はほとんど関東支部会員で担うことになります。

当会の理事・支部長・各役員は報酬を一切受取っていないボランティアです。目的も一緒でハッキリしています。利害関係もありません。

南の会が益々発展し楽しい会にするには会員のご理解とご協力がなければ成しえられません。よろしくお願いいたします。

## 支 部 便 り

### セブ支部

セブ支部長代行 No.636 鶴岡 照郎

セブ支部ではインターネットに簡単かつどこでも（携帯電話の使え無い所は除く）接続できるSMART BRO を2組用意してあります。器機貸出料金1回500ペソです。これは大変優れもので、日本からノートパソコンを持参してもらえれば、フィリピン国内すぐ使用できます。日本みたいに個人情報登録する必要はなく、料金も15時間または30分以内30回接続で300ペソ（600円）です。方式はDSLです。また前払い料金システム（プリペイド方式）の為、金額チャージが少し面倒ですが、それはお任せください。今年から始め

てすでに新潟の会員Kさん、大阪の会員Iさんが各々約1ヶ月ご利用になりました。お二人とも追加チャージ1回で合計600ペソ（約1200円）で済みました。スカイプやKeyHoleTVも利用済みです（スピードはまあまあと言うところですが）。またご自分のパソコン利用ですからNETカフェと比べるとセキュリティが安心です。何しろうれしいのは、ホテルの部屋で使い慣れた自分のパソコンで何時でもインターネットに繋ぐことが出来る事らしいです。何回もフィリピンに来られる方はこの器機を買い、PLDTmyDSLを解約した人も居ます。毎月の契約料金の支払いを日本に帰っているときに心配する必要が無いからです。

## 九州支部

九州支部長 No.851 稲田 聡

○4月5日、熊本で「支部活動報告会」と銘打って、一般向けにPRのイベントを行いました。九州支部では5年前にも同じ試みをしております。前回は80名を超す人が集まりましたが、本部から理事長、支部推進部会長が駆けつけていただいたにも拘わらず今回、結局19名と極端に少なく成果が得られませんでした。

原因として、準備期間が短かったこともありますが、世界的経済危機の影響及び取り巻く環境の変化が考えられます。ネット時代の出口にいた団塊の世代が海外ステイについてネットによる情報収集が可能、他の類似団体が増えるなど多様な選択肢を持つようになったことが影響しているのではないかと推察しています。

最近当支部でも、南の会のホームページの九州支部のページを見て情報交換会に飛び入り参加し入会するのが大部分であり、ホームページの充実は時代の要請に適っていると思っております。

○6月2日、本部の役員・支部長会及び総会の結果を受け、NPO法人設立10周年記念行事を含む21年度の事業計画など支部連絡総会の準備などを検討しました。

## 関西支部だより

関西支部長 No.754 松本 都志重

### 桜ハイキングの実施

4月5日、大阪の桜の名所である大川沿いの約4キロメートルを、満開の桜を愛でながらハイキングしました。花見弁当を楽しみ最後は大型天然温泉「なにわの湯」につかり、最高気分で締めくくりました。

参加者は、リーダーの谷澤副支部長以下10名でした。

### 支部役員会・懇親会の開催

4月30日、新しく支部役員に就任された徳永卓雄さん、亀尾弘之さんの歓迎会を兼ねて支



桜ハイキングに参加の皆様

部の役員会・懇親会を開催しました。5月、7月の例会のテーマや、同好会の発足などについて協議したあと地下の居酒屋で懇親会を開き、親睦を深めました。参加者10名

### 奈良巡回例会の実施

5月17日～18日に、第3回の巡回例会を奈良県で実施しました。

1泊2日の例会は、高知県、岡山県に続いて三回目です。今回は会員の菅 憲三さんが社長をしている「高円山ホテル」で実施しました。付近には世界遺産に指定された「春日山原始林」があり、眺望絶佳の素晴らしいところです。例会、懇親会で交流を深め、翌日はゴルフ組、ハイキング組に分かれてさらに親交を図りました。参加者20名。



例会風景

## バギオ・パンガシナン支部

バギオ・パンガシナン支部長 No.227 齋木 一

「バギオ・パンガシナン支部便り・支部名の変更」

本年度から支部名を従来のバギオ支部から、バギオ・パンガシナン支部に変更して頂きました。新しい支部名で最初の支部便りです。

支部名変更の理由はいろいろありましたが、一番は、私がバギオに居住しておらず、75 km 離れたパンガシナンに住まいがある事を明確に表示したかったのです。

バギオに住まずに今迄情報を発信していましたが、バギオについてはそろそろ情報も種切れになって来ました。毎日生活をしていないのにバギオを紹介するのも少し無理もありました。

反面、フィリピンに移り住んで丸10年、パンガシナン州ウルダネータに家を作って移り住んでから10年目を迎えました。十年一昔と言いますが、終って見ればあっという間の事でした。

私の住む、田舎町ウルダネータも次第に発展し、その中での生活が段々と楽しいものになって来ました。過去から日本とは深い関係にありながら、今の日本では殆ど知る人がいないこのパンガシナン州やウルダネータをこれから少しずつ会員の方々に紹介したいと考えています。

南シナ海の面したリングエン湾沿いに古くから発展した港町は中国、スペインの影響を強く受けています。20世紀になって米国に統治されるようになってからは、先ず、マニラからの鉄道路線の駅が設置された町が発展しました。

自動車文明が発達すると今度は主要幹線道路に面した町が、発展しました。それぞれ特徴のある町が形成されています。私が住むウルダネータはマニラからバギオを結ぶ幹線国道沿いに発展した町です。

リングエン湾沿いの町々はリゾートとしても最近注目を浴びて来ています。湾曲した海岸線に並ぶ町々は、まるで真珠の首飾りです。国道沿いの町は、発展が目覚しく、田舎町特有の物価の安さもあって、最近マニラ首都圏から多くの欧米人が移り住む様になりました。

日本のLS関係の書物はもとより、観光案内書

にも殆ど登場しないこのパンガシナン州を、住んでいる目線で紹介する事は、白地図に色を付ける様な快感です。

戦国時代には、幾つかの日本人集落があり、大正年間には詳細な軍用地図まで作成されていたパンガシナンについて、百年近い時を越えてこれから報告を始めます。

日本の冬の季節の避寒地として、充分検討する資格があります。高速道路の延伸でマニラからも車で3時間から5時間と到着します。バス路線も充実しています。

これからの支部発信情報をご期待下さい。

## 関東甲信越支部

関東甲信越支部長 No.723 馬場 章介

### 1、支部名称変更

今期より甲信越支部と関東支部が合併して、支部名称を「関東甲信越支部」に変更しました。会員数は合計で約320名になりました。

### 2、支部連絡総会の開催

5月31日に支部連絡総会を開催し、20年度の関東支部の活動結果報告と会計報告を致しました。さらに21年度の関東甲信越支部の活動計画と予算を発表しました。そして21年度の支部役員と役割の発表を行いました。同時に旧甲信越支部長の#465橋本さんより支部合併の説明をしていただきました。

3、今年度も当支部では新たな支部役員を加えて、「楽しく、仲良く、情報交換」をスローガンに、23名の役員で運営していくことになりました。月1回のサロン会、懇親会の開催を目標にし、参加者の方々にさらに楽しんでいただけるよう役割を果たすように役員一同心を新たにしております。今後も皆様のご指導とご協力をお願い致します。

### 4、支部役員会の開催

サロン会を充実させるために毎月サロン会開催の午前中に支部役員会を開催し、当日の準備の確認と次月からのサロン会の準備についてミーティングをすることにしました。

5、支部役員の役割は別表の通りです。

## 南国暮らしの会 21年度 関東甲信越支部役員名簿 (敬称略)

支部スローガン……「楽しく、仲良く、情報交換」

### 1、役員の仕事と担当者

役割	業務内容	担当支部役員(計 23名)
支部長 副支部長 会計 監事	* 支部統括、委員会の開催 * 支部長の補佐 * 経理全般 * 業務執行の状況を監査	732馬場章介 60渡辺義郎、465橋本 慧、888勝本隆文 434大野悦子 462小林孝
総務 グループ	* 支部運営全般の企画・推進、 及び同好会の活性化、	渡辺、橋本、勝本、240菊地範夫 999中山恒夫、1089浅山簇治、
	* 視察旅行の企画・推進、 及び親睦旅行の企画・推進、	670今野力男、1125佐々木一信、
	* 記録、書記、ホームページ関連、	900島林健二、1131鶴野富佐孝、 1256大塚眞一、1309青木一義
	* 渉外、	
経理 グループ	* 予算管理、現金出納、 及びサロン会、懇親会の受付、 集金、支払い、等	大野、281村松幸子、470細田良子、 923永田隼人、1068山科滋雄 1156宇田秀樹、1161永島和雄 1168迫野正彦、1225高橋眞治

### 2、サロン会開催の担当

業務内容	担当者
サロン会の企画、運営、推進、 会場の予約、	馬場、渡辺、橋本、勝本、浅山、佐々木 中山、大塚
会員へのMLでの開催案内、 参加者受付、名簿作成、 及び結果報告書の作成、	大野、今野、島林、鶴野、大塚、青木
プログラム司会・進行、及び 運営全般(毎回順番で担当する)	菊地、今野、勝本、浅山、佐々木 大塚、馬場
備品管理、(プロジェクター、他) 受付、集金、支払い、	渡辺、馬場 大野、村松、細田、永田、山科宇田 永島、迫野、高橋
当日の会場のセッティング、等の 会場係、	当日参加者役員全員で

### 3、新組織のポイント

- 1、ベテラン会員とフレッシュな会員の融合
- 2、役割を明確にし皆で少しずつ分担
- 3、誰かがいなくても誰かがフォローできるように
- 4、報告・連絡・相談を密にしてチームワーク重視で運営  
(毎回サロン会開催日の午前中に役員会を開催)

### 東海支部

東海支部長 No.543 清水 重一

H21年4月より東海支部長を拝命いたしまして早数ヶ月が経ちました、梅雨の時期を避け岩月様ご夫妻、土井様ご夫妻、角谷様ご夫妻それぞれ北海道へ9月までステイし、横井保夫様、横井好夫様、チェンマイへステイ中、岩田様は

ハワイ7月中頃1か月ステイ、井本様はパースに1か月ステイ中、小林様はアメリカ大陸国立公園めぐり、村澤様夫妻はパシフィック・ビーナス号で世界一周クルーズ中、まだまだお出かけ情報がない方多数おいでになり、東海支部は7月～9月はさみしい定例会・サロン会になります。残された会員で中身の濃い運営をすることになります。



短期にて、KLを含め2-3箇所の下見旅行に来られる方、通過地として滞在される方、KL観光に来られる方、などなど、それぞれ目的をもってこられる方の 歓迎と送迎のために、できるだけ、会食をこころがけております。

一晩でも KLに滞在される予定の方でも、訪問通知をお待ちしております。

今期の特記事項は、九州支部より深松会員が KLを訪問され、観光方々、KL日本人会で 蕎麦打ち同好会の皆さんに、蕎麦打ちを教えて親睦を深めて帰られました。同好会からは、指導者が不在のため 深松会員の再来馬と蕎麦打ちの指導を要請されました。

また、ペナン支部からも、石原会員も 食事会に参加していただき、会をもりあげてもらいました。同じ国に、KL支部とペナン支部があり、お互いに交流を深めるきっかけにしたいと考えております。

別表に 本年上半期の KL支部サロン会参加者をまとめてみました。他支部に比べ、少人数でコンパクトなサロン会です。長期滞在者も8家族会員となりました。以上 今期の報告といたします。

- \*H21年7月12日(日) アメージング・タイランド・シニアセミナー in名古屋(全日空ホテルズ ホテルグランコート名古屋)開催にブースを設け参加することと相成り人材運営が急がれます、(目的は会員獲得)
- \*南の会マスターズ(第6回)を開催上位は新会員が独占でした。
- \*6月13日(土) 静岡浜松地区ミニサロン会を浜松地区長永井様、総務担当山田様のご尽力でホテルグリーンプラザ浜名湖(1泊2日)でフィンランドより鈴木様をお迎えし大変楽しいサロン会を開催できました。

**KL 支部**  
KL支部長 No.860 棚村 信了

**KL支部便り (2009年4月-6月)**  
現在のところ KL支部としましては、食事会以外に、特に会員同志が集まって、なにか行事をすることは、今後の課題として、検討はしております。

今期も、KLに長期滞在者と短期訪問者と食事会を開催し、友好を図りました。

月 日	参加人員	内 訳	
		長期滞在者	短期訪問者
1月2日	9	8	1
2月1日	14	6	8
2月17日	14	6	7
2月23日	10	3	7
4月30日	10	5	5
5月26日	13	8	5
6月18日	8	5	3



# 部 会 伝 言 板

## 総 務 部 会

担当理事 No.462 小林 孝

### A) 会報春季号以降の総務部門の主な活動

- 09/5/23 平成 20 年度第 7 回理事会 \* 1
- 09/5/30 平成 21 年度役員会・支部長会 \* 2
- 09/5/31 平成 21 年度通常総会 \* 3
- 09/6/03 総会決議事項を都に提出。  
法務局に理事・財産変更登記。
- 09/6/04 法務局に一部再提出。
- 09/6/06 平成 21 年度第 1 回理事会 \* 4
- 09/6/10 法務局に一部再々提出。

### B) 理事会議事録 (抜粋)

#### \* 1 : 平成 20 年度第 7 回理事会

出席：理事 16 名、委任状 4 名、  
理事候補 2 名、監事 2 名

審議・報告事項

- 1) 新理事候補 2 名の自己紹介があった。
- 2) 役員会・支部長会、総会の役割分担と準備の確認。
- 3) 支部細則の改定案があり、支部長会で審議することになった。
- 4) 理事業務分担の決定。今号会報に掲載。
- 5) 2 年に一度の細則見直しの件。
- 6) ML 規約、ML 委員会運用内規を審議し承認。

#### \* 2 : 平成 21 年度役員会・支部長会

議事録は今号会報に掲載。

#### \* 3 : 平成 21 年度通常総会

議事録は今号会報に掲載。

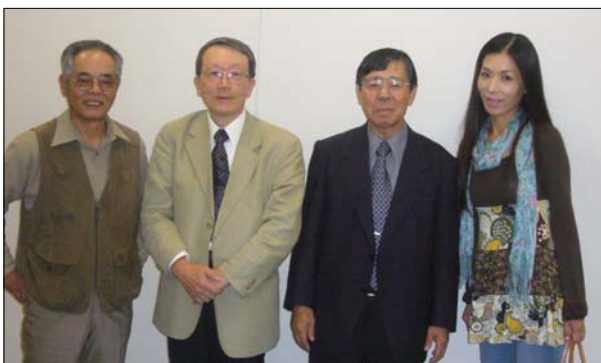
◎裁判で円満に和解した双方が総会終了後、  
記念撮影を行ないました。



#### \* 4 : 平成 21 年度第 1 回理事会

出席：理事 12 名、委任状 4 名、  
審議・報告事項

- 1) 理事長より業務遂行の協力要請。  
理事長より宮寄相談役、菊地功・磯崎顧問  
の推薦があり承認された。
- 2) 21 年度年間計画の作成。
- 3) 委員会構成メンバーの選任。
- 4) GC 三神氏、会友として入会。
- 5) 細則改定案審議



## 国内外旅行トラブルの対応について

最近、海外に旅行中の事故・事件が多発しており、弁護士から一応「南国暮らしの会」の冠をつけた催事には会として責任が生じる場合があると、注意されました。

南国暮らしの会の定款・細則に下記条文がありますが、早速、調査部会で友好団体、南の会各支部にお願いし、現状調査を行ないました。それをふまえ下記の通り理事会に於いて審議いたしました。

会員の方、ご家族の方のご了解の上、旅行会等にご参加くださるようお願いいたします。

\*定款 事業 第5条3項：体験滞在、旅行会等の企画・立案活動。

\*細則第4条（8）：旅行会及び体験滞在の企画、後援及び紹介は情報の一環として理事会の承認を得て公開する。尚当法人は旅行会及び体験滞在中に発生した会員の事故・トラブルについて一切の責任を負わないものとする。

### 理事会の見解

- ・南の会はロングステイの夢を持った人たちの集まりで、調査・情報交換を目的にした同好会的な団体であり、特定非営利活動法人（NPO法人）で営利団体でない。
- ・国内外旅行の参加者について、会としては旅行の紹介をするだけのものであり、自己責任の原則で参加し、場合によっては申込書・念書の提出を求められることを了承する。
- ・あくまでも個人責任とし、会は全く関与しない。

従って各個人は旅行傷害保険（あるいはこれに代わるもの）や旅行会社が紹介する保険等に任意加入する。

- ・そのような会であるので、その会の趣旨を留守家族にも了解を得て参加すること。
- ・事故があった場合、各支部・会員は人道上的応援は自主的に行うことはやぶさかでない。
- ・旅行企画は旅行代理店（JATA ○注1）の加盟会社で旅行保険を積み立てている会社を選定）が企画・販売する「主催旅行」とし、業者と個人間の契約とし、自分の意思で参加すること。
- ・「旅行対策費用保険 ○注2」等は当南の会が加入することが望ましいが、保険料が高額のため、現在の経理上では加入できない。会費も年間5,000円でほとんど定期会報刊行経費に費やされて、事故の際の経費（弔慰金・現地までの交通費等々）は用意されていないので、その旨是非会員及びその家族は了承いただきたい。

○注1：JATA：日本旅行業協会 Japan Association of Travel Agents

○注2：「旅行対策費用保険」：旅行会社等が取り扱った旅行に参加中の旅行者にケガ等の事故が発生した結果、その会社が負担する見舞費用、救援者費用、社員派遣費用等について補償する保険。

## 支 部 推 進 部 会

### 21年度国内外支部状況報告

(H21年7月1日現在)

支部推進部会長 No.670 今野 力男  
副部会長 No.465 橋本 慧

#### 国内外支部状況

- ・今年度、国内支部では甲信越支部が関東支部に併合し新たに関東甲信越支部が誕生しました。又、東北支部・東海支部の支部長が交代しております。
- ・海外支部では新たにゴールドコースト（略称GC）支部が新規開設されました。

#### 国内支部責任者（支部長）

北海道支部	625	工藤俊一
東北支部	498	氏家孝（新任）
関東甲信越支部	732	馬場章介
東海支部	543	清水重一（新任）
関西支部	754	松本都志重
九州支部	851	稲田聰

※国内支部長の連絡先は21年度会員名簿を参照下さい

#### 海外支部

海外支部のある地域を訪問或は滞在の折には現地支部へのご連絡は南の会会員の一人としてのエチケットです。上記の連絡先をご活用下さい。

#### 海外支部責任者&連絡先

支部名	会員番号	氏名		(上段) 固定電話 (下段) 携帯電話
マニラ	1269	岩崎 宏	支部長代行	02-8401060 0928-506-8162
セブ	636	鶴岡 照郎	支部長代行	— 0920-947-8029
バギオ・パンガシ南	227	齋木 一	支部長	075-568-3325 0918-280-2510
チェンマイ	54	山口 洋二	支部長	— 083-860-4418 nanngokuchiangmai@yahoo.co.jp
ペナン	524	川崎 勇	支部長	04-890-4906 016-488-4208
KL	860	棚村 信了	支部長	60-3-7890-3575 016-696-3892
ハワイ	699	大黒 均	支部長	— 808-779-7242
GC	586	磯崎 興志	支部長代行	7-5504-7986 042-049-0626
		三神 敬仁	会友	7-5574-7729 041-463-6494

(GC三神氏は磯崎氏不在時の連絡先)

※バンコク支部・ダバオ支部・パース支部の3支部は休眠中

※Eメールアドレスは21年度名簿の通りです。

※国際電話・国別番号 フィリピン[63]・タイ[66]・マレーシア[60]

・オーストラリア 61・ハワイ[1]・日本[81]

※[GC]はゴールドコースト、[KL]はクアラルンプールの略称です。

## 広報部会

広報部会長 No.732 馬場 章介

今期より前任者の浅山さんからバトンタッチして広報部を担当することになりましたが、不慣れでありますので、とりあえず今までの部会活動の継続を中心に、部員の皆様と相談しながら役割を進めていきたいと考えております。皆様のご指導、ご鞭撻を宜しくお願い致します。

## 会報部会

担当理事 No.1125 佐々木 一信

前任者のベテラン馬場さんから部会長のバトンを渡されました、佐々木です。今年度も従来通り年4回の発行を果たす予定ですが、より皆様に臨場感を持って楽しく読んで頂けるように会報のカラー化またはカラーページの挿入を検討しております。予算の関係等から将来、発行回数が減る事も考えられますが今まで以上に楽しく、役に立つ会報作りに皆様の協力の下に励みます。

又、今年度は南の会がNPO法人化されて10周年になります。次号の秋季号は記念特集号を企画しております。

今夏季号は前会報部会長の馬場さんに担当をお願い致しました。これからも、国内、海外支部、会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

## 経理部会

経理部会長 No.60 渡辺 義郎

### 名刺印刷制度の廃止のお知らせ

従来、経理の仕事として会員からの請求で個人の名刺を有償で印刷していました。理事会の承認を得て、この制度を廃止します。廃止の理由は、利用者が少ない、手間が掛かる、および会員全体へのサービスではなく、個人向けのサービスで会の仕事になじまないことなどです。

最近パソコンで名刺印刷を手軽に行えるようですので、ご自分で名刺を作成する場合に、会のロゴマークが必要でしたら、下記に請求頂ければメールに添付してお送りします。

keiri.iinkai@gmail.com

## 編集後記

まずは今回の九州支部特集に支部長の稲田さんのリーダーシップのもと、朝永さんをはじめ支部の皆さんに大変ご理解とご協力を賜り、バラエティーに富んだ楽しい投稿を沢山頂きましたことに厚く御礼を申し上げます。

この夏号は総会で発表された内容や新年度に向けての総務的な記事を多く掲載致しました。この機会に会員の皆様に「南の会」の運営状況についてご理解を深めていただければ幸いです。

次回の秋季号は島林さんが編集担当し、「10周年記念特集号」としてLSに役に立つ情報を満載の内容にして10月に発刊する予定です。すでに編集打ち合わせに入っております。改めて会員の皆様にはご投稿のお願いをさせていただきますので引き続き皆様のご協力をお願い致します。  
(No.732 馬場 章介)

## 寄付のお知らせ

No. 428 岩瀬 光子さんから3万円のご寄付をいただきました。大変有り難うございます。寄付にあたって岩瀬さんから下記の文が寄せられました。

-----  
明るい老後をくださったこの会に感謝して・・・  
少額ですが、心からの“感謝の一部”としてカンパさせていただきます。

## 写真ご提供有り難うございます

表紙：今号は季節にふさわしい「あやめ」と「蘭」の花を載せました。  
中央 No.345 藤巻 雄二さん  
周囲 平田 京子さん

「南国暮らしの会」からのお勧め

**\* 自己責任 \* 納得の上 \* 自己決定**

南国で不動産等の買い物をするときは、すぐ買わず、情報を幅広く集めて、自分の目で確かめて、しばらく試してみて納得してから、自分の責任において自己決定する。

**【連絡先一覧】**

- (1) MLメールアドレスの変更 mail.iinkai@gmail.com
- (2) 会員関係（住所変更など） kaiin.bukai@gmail.com
- (3) 経理関係（会費、名刺ロゴマークなど） keiri.iinkai@gmail.com
- (4) その他一般 home@minaminokai.com

（メールには用件の他に会員番号、氏名、ご自分のメールアドレスを明記して下さい。またMLメールアドレス変更の場合は、ウイルス防止のためご利用のウイルス防止ソフト名あるいはプロバイダのウイルスチェック契約の有無を追加してください）

**【編集委員】** 一順不同一

No. 732	馬場 章介	No. 900	島林 健二
No. 281	村松 幸子	No. 465	橋本 慧
No. 470	細田 良子	No.1125	佐々木 一信
No.1256	大塚 眞一	No. 513	青木 方子
No. 923	永田 隼人	No.1309	青木 一義

**記事の無断転載・複製を禁じます。**

発行者 特定非営利活動法人（NPO法人）

「南国暮らしの会」

©minaminokai

理事長 高田 勝弘

〒140-0002 東京都品川区東品川3-22-20-1208

<http://www.minaminokai.com/>

E-mail: [info@minaminokai.com](mailto:info@minaminokai.com)

